

# 事業の概要

## 1 調査研究

### (1) 調査研究

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考古	鳥取県内の弥生時代遺跡の調査研究 縄文土器製作技術の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡の調査研究
歴史	鳥取県内の石造物調査研究 山陰地方ゆかりの宸筆の研究 鳥取県の貿易陶磁に関する調査研究 池田光政に関する調査研究 鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取県の酒造業に関する調査研究 鳥取県内の戦争遺跡に関する研究
民俗	鳥取県内の狛犬に関する調査研究 鳥取県内の寺院の棟札に関する調査研究 伯耆地方の荒神祭に関する調査研究 大山の信仰に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 平成28年度企画展(「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」「日本におけるキュビズム ―ピカソ・インパクト」「ミュージアムとの創造的対話 vol. 1」)、および平成29年度企画展(「日本民藝館所蔵 生誕130年 バーナード・リーチ展」「フジフィルム・フォトコレクション展」「モダンアート再訪 福岡市美術館コレクション展」)等に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

### (2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称(発行時期)	発行部数	規格
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No. 22 (平成28年9月)	10,000部	A4 8ページ
研究報告 No. 54 (平成29年3月)	470部	A4 225ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No. 23 (平成29年3月)	10,000部	A4 8ページ

## 2 資料収集・保管

### (1) 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本 年 度 中 増 加 点 数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	6,286		461	127				6,874
動 物	31,154	3		24			4,775	26,406
植 物	54,085		77	137			7,597	46,702
歴 史	53,531	2	477					54,010
近 現 代	4,602	32	1					4,635
民 俗	3,582							3,582
考 古	8,200							8,200
美 術	8,732	26	106					8,864
そ の 他	123							123
合 計	170,295	63	1,122	288			123,72	159,396

※動物と植物の「本年度中減少点数」は登録外資料の点数である。これまで博物館資料保有状況に登録外資料の点数も含めていたが、登録資料のみの点数に訂正した。

### (2) 購入(製作)資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	ダイオウイカプラスティネーション標本(第4腕、眼球、口器)計3点
植 物	なし
歴 史	尼子勝久感状 1点、高艸八上兩郡大井手略図全 1点
近 現 代	鳥取県関係絵葉書 16点、ポスター「建武中興600年」1点、鳥取県関係観光パンフレット 11点、ポスター「たのむぞ石炭」1点、販売用プレート「世界のトランジスタラジオ」1点、教育下敷『「ヤミ」のたばこはくにごくですなくするようにつとめましょう』1点、EXPO'70日本万国博覧会 1枚
民 俗	なし
考 古	なし
美 術	島田元旦《蝦夷山水図巻》等21点、沖一峨《亀図画賛》1点、菅楯彦《浪速堀江市之側之図》1点、辻晋堂《樵夫と熊》等3点

### (3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	なし (過去に寄贈された谷口正夫コレクションの化石461点の整理が済み、登録した。)
動 物	昆虫標本コレクション約5,000点【整理後に登録予定】
植 物	押し葉標本(サワラ)1点、生体(ハナヌカススキなど)6点 (このほか、過去に福井総合博物館・国立科学博物館等から寄贈された70点の整理が済み、登録した。)
歴 史	印 3点、伯耆国久米郡国坂村森田(村上)家資料 471点、東照宮祭礼行列絵巻 1点、わきざし(藤原行国)1点、津坂家先祖記録 1点
近 現 代	水筒 1点
民 俗	なし
考 古	なし
美 術	土方稲嶺《興國寺書院襖絵》22点、伊谷賢蔵《風景(赤いレンガの建物)》等16点、芝田耕《高尾風景》等34点、中間冊夫《うづくまる》等5点、斉藤真成《尾道朝陽》等4点、福井勇《瓦と南瓜》1点、矢野喜久男《九十九里浜》等7点、斉藤博《群れの漁夫たち》等3点、芝田米三《白夜》1点、尾崎悌之助《多鯰ヶ池の夕暮》1点、橋本興家《龍心の池(青蓮院)》1点、辻晋堂《岸澤惟安老師像》等11点

#### (4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	なし (過去に職員が採集し未整理だった化石標本 127 点の整理が済み、登録した。)
動 物	タイ科魚類の顎骨 1 点 (このほか、過去に拾得し仮保管していたヒミズなど脊椎動物遺体を骨格標本化して 23 点を登録した。)
植 物	ヨコグラノキ、グンバイヒルガオなど 137 点

#### (5) 保管換資料

なし

### 3 展 示

#### (1) 常 設 展 示

常設展示を構成する資料

(単位：点)

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・ 模型・機器	計
自 然	2,210	15	2,225
歴 史・民 俗	826	79	905
美 術	471	0	471
合 計	3,507	94	3,601

#### ■自然展示室 (515㎡)

##### 〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

##### 〈鳥取県の“県の石”、日本の“国の石”〉

- 日本地質学会選の鳥取県の“県の石”と、日本鉱物科学会選の日本の“国の石”を展示

##### 〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

##### 〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

##### 〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

##### 〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

##### 〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介
- 蛍光を発する鉱物を展示
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ、フキバッタ、ザトウムシなど）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオの飼育展示・標本展示、およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 野鳥のさえずりをハンズ・オン展示で紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、ジオラマとパネルで紹介

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 身近な自然をタッチング剥製やアクリル封入標本を使ったハンズ・オン展示で紹介
- 身近な植物コーナーで「鳥取県のオオバコの仲間」を紹介

「自然の窓」コーナー

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
標本工芸家「田口秀峰」の世界	平成28年4月28日～平成28年7月7日
いろいろなツノ	平成28年7月8日～平成28年9月26日
キク科植物の花のつくり	平成28年9月27日～平成28年12月4日
日本鉱物科学会選 日本石 “ひすい”	平成28年12月7日～平成29年5月10日

■歴史・民俗展示室（515㎡）

〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介

- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の地形模型と、出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー

#### 〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介
- 鉄刀、鉄鏃、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介
- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

#### 〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

#### 〈近世〉

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー
- 池田光仲肖像（複製）、領地判物、夫人など、鳥取池田家の解説展示
- 鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示
- 元禄の国絵図レプリカの展示
- 武士の格式と暮らし、武具やたしなみ（琴、茶）などの展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 幕末の鳥取藩を示す資料の展示
- 鳥取藩の参勤交代の展示
- 鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

#### 〈近現代〉

- 島根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 陸軍礼服・日露戦争従軍記章など、歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示

●山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

〈民俗〉

●復元民家による昔の暮らしの紹介

◆ランプ・行灯の明るさ体験

●鳥取県独自のキリン獅子舞を装束一式と映像で紹介

●「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介

●小豆雑煮、松葉がに、二十世紀梨など鳥取県の食文化の展示

●はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示

●サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）

●とんど・双盤念仏・綱引き・亥の子など、民俗行事を映像で紹介

◆唐箕・棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー

〈歴史の窓〉

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
鳥取西道路の遺跡を掘る—平成27年度の発掘調査—	平成28年3月23日～平成28年4月24日
平成27年度鳥取県新指定文化財速報展	平成28年4月26日～平成28年5月22日
絵はがきで見る大山	平成28年5月24日～平成28年7月10日
相見氏と南北朝の大乱—守り伝える—	平成28年7月12日～平成28年8月28日
東京国立博物館から里帰り 因伯の出土品1	平成28年8月30日～平成28年10月23日
花を愛でる—鳥取藩の園芸—	平成28年10月25日～平成28年12月4日
鳥取の真田家	平成28年12月7日～平成29年1月22日
鳥取西道路の遺跡を掘る—発掘調査の最新成果—	平成29年1月24日～平成29年3月20日
資料で見る「鳥取藩の最前線」	平成29年3月22日～平成29年6月4日

〈特別展示〉

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
銅剣に描かれたサメ？	平成28年2月11日～平成28年5月8日
東京国立博物館から里帰り 因伯の出土品Ⅰ	平成28年8月30日～平成28年10月23日
東京国立博物館から里帰り 因伯の出土品Ⅱ	平成28年10月25日～平成29年2月5日

■美術展示室（260㎡）

●江戸時代から現代までの鳥取県を代表する近世絵画、日本画、洋画、工芸、版画等を展示。

●本県出身の彫刻家の作品をエントランスホールに展示。

常設展示「コレクション展 I」鳥取の宗教美術 ～密教絵画を中心に

（○：鳥取県指定保護文化財）

作品名	作者	所蔵先	作品名	作者	所蔵先
○両界曼荼羅図	不詳	豊乗寺（八頭郡）	真言八祖図	不詳	館蔵（安富町）
○不動明王画像	不詳	豊乗寺（八頭郡）	○稻荷像	木喰 明満	神庭神社奉賛会
五大明王画像	不詳	大安興寺	○蔵王権現立像	不詳	観照院
愛染明王画像	不詳	豊乗寺（八頭郡）	○大日如来坐像	不詳	長砂地区



作品名	作者	所蔵先
毘沙門天立像	不詳	個人蔵
延命観音坐像	不詳	新興寺
○狛犬	不詳	姫宮神社
○擬宝珠	不詳	地藏院

作品名	作者	所蔵先
青磁香炉	不詳	地藏院
白磁四耳壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	地藏院

常設展示「コレクション展 II」鳥取の宗教美術 ～重要文化財「金字法華経」(大雲院蔵)を中心に～  
(◎：重要文化財、○：鳥取県指定保護文化財)

◎金字法華経	不詳	大雲院(鳥取市)
釈迦十羅刹女図	不詳	豊乗寺(八頭郡)
○釈迦十六善神図	不詳	大安興寺(鳥取市)
阿弥陀来迎図	不詳	館蔵(安富ウチヨ)
阿弥陀来迎図	不詳	個人蔵
阿弥陀二十五菩薩来迎図	不詳	館蔵(君野ウチヨ)
涅槃図	不詳	個人蔵
○稲荷像	木喰 明満	神庭神社奉賛会
○蔵王権現立像	不詳	観照院

○大日如来坐像	不詳	長砂地区
毘沙門天立像	不詳	個人蔵
延命観音坐像	不詳	新興寺
○狛犬	不詳	姫宮神社
○擬宝珠	不詳	地藏院(関金町)
青磁香炉	不詳	地藏院(関金町)
白磁四耳壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	地藏院(関金町)

常設展示「コレクション展 III」鳥取の宗教美術 ～中国・朝鮮の美術を中心に～

(◎：重要文化財、○：鳥取県指定保護文化財)

◎楊柳観音像	不詳	豊乗寺(八頭郡)
涅槃図	蓮浦 洪基	興禅寺(鳥取市)
柏竹之図	不詳	豊乗寺(八頭郡)
朱竹図	孫テキ	館蔵(石谷ウチヨ)
○孔雀文刺繍織物	伝 亀井茲矩将来品	譲伝寺(鳥取市)
○花禽獸文刺繍織物	伝 亀井茲矩将来品	譲伝寺(鳥取市)
○稲荷像	木喰 明満	神庭神社奉賛会
○蔵王権現立像	不詳	観照院(岩美郡)
○大日如来坐像	不詳	長砂地区(八頭郡)

毘沙門天立像	不詳	個人蔵
延命観音坐像	不詳	新興寺(八頭郡)
○狛犬	不詳	姫宮神社(東伯郡)
○擬宝珠	不詳	地藏院(倉吉市)
青磁香炉	不詳	地藏院(倉吉市)
白磁四耳壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	個人蔵
備前焼壺	不詳	地藏院(倉吉市)

常設展示「コレクション展 IV」特集展示「生誕 100 年 岡村吉右衛門の世界」

第一期 「型染め版画 I ～蝦夷絵シリーズを中心に」

鹿猟 B	岡村吉右衛門	館蔵
熊魂檻の前	岡村吉右衛門	館蔵
鯨魂送り	岡村吉右衛門	館蔵
鷹狩	岡村吉右衛門	館蔵
日蝕 II	岡村吉右衛門	館蔵
檻の前(宴)	岡村吉右衛門	館蔵
鳥神魂送り	岡村吉右衛門	館蔵
臯祭	岡村吉右衛門	館蔵
臯祭(原版)	岡村吉右衛門	館蔵
沖の神への祈り	岡村吉右衛門	館蔵
鳥寄せ(1)	岡村吉右衛門	館蔵
あざらし送り	岡村吉右衛門	館蔵

兎祭の舞	岡村吉右衛門	館蔵
狼(3枚組)	岡村吉右衛門	館蔵
檻(狼神)	岡村吉右衛門	館蔵
輔神(供養2)	岡村吉右衛門	館蔵
ミカワカワセミ	岡村吉右衛門	館蔵
磯	岡村吉右衛門	館蔵
阿呆鳥	岡村吉右衛門	館蔵
大鷹神(自画像)	岡村吉右衛門	館蔵
蝦夷絵 人魚(妖精)	岡村吉右衛門	館蔵
白兔の妖精	岡村吉右衛門	館蔵
狐神	岡村吉右衛門	館蔵
畏狐	岡村吉右衛門	館蔵

作品名	作者	所蔵先
徳次郎正業	岡村吉右衛門	館蔵
座右三宝の頰	岡村吉右衛門	館蔵
甲斐奈良田乃太布	岡村吉右衛門	館蔵

作品名	作者	所蔵先
羽前高松麻布紙伝承	岡村吉右衛門	館蔵
飛驒紙澁河合村	岡村吉右衛門	館蔵
万葉四季花盡し	岡村吉右衛門	館蔵

常設展示「コレクション展 V」特集展示「生誕 100 年 岡村吉右衛門の世界」  
第二期 「型染め版画 II ～文字絵シリーズを中心に」

山羊とインコ	岡村吉右衛門	館蔵
十二支	岡村吉右衛門	館蔵
兎の足跡	岡村吉右衛門	館蔵
ミヤマオダマキ	岡村吉右衛門	館蔵
薄荷	岡村吉右衛門	館蔵
壽 no. 9 (白地)	岡村吉右衛門	館蔵
壽 I	岡村吉右衛門	館蔵
黒	岡村吉右衛門	館蔵
白	岡村吉右衛門	館蔵
梟	岡村吉右衛門	館蔵
兎	岡村吉右衛門	館蔵
蟋蟀	岡村吉右衛門	館蔵
蟹	岡村吉右衛門	館蔵
虎魚	岡村吉右衛門	館蔵
蝶	岡村吉右衛門	館蔵
田螺	岡村吉右衛門	館蔵
鳩	岡村吉右衛門	館蔵

踊り	岡村吉右衛門	館蔵
物作部十羅漢図	岡村吉右衛門	館蔵
巡礼	岡村吉右衛門	館蔵
沖繩風景	岡村吉右衛門	館蔵
蓮弁キリーク来迎図	岡村吉右衛門	館蔵
蓮弁梵字キリーク来迎	岡村吉右衛門	館蔵
梵字阿弥陀仏足釈迦仏手来迎	岡村吉右衛門	館蔵
梵字弥陀三尊来迎図	岡村吉右衛門	館蔵
蓮弁梵字キリーク来迎	岡村吉右衛門	館蔵
蓮弁梵字キリーク来迎図	岡村吉右衛門	館蔵
五輪梵字釈迦阿弥陀	岡村吉右衛門	館蔵
蓮弁梵字キリーク	岡村吉右衛門	館蔵
文字絵暦	岡村吉右衛門	館蔵
下野曲島窯	岡村吉右衛門	館蔵
農陶 江州 伴谷	岡村吉右衛門	館蔵
万葉四季花盡し	岡村吉右衛門	館蔵

常設展示「コレクション展 VI」特集展示「生誕 100 年 岡村吉右衛門の世界」  
第三期 「岡村がつくった布、岡村が蒐集した布 I」

臙脂蔬菜図	岡村吉右衛門	館蔵
藤につばめ	岡村吉右衛門	館蔵
兎の餅つき	岡村吉右衛門	館蔵
白綸子地菊花に 紅紫染め分け文絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
鍵輪繫ぎ文絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
変わり縞文板締め絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
扇団扇瓢箪円文絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
浅葱地菊唐草文型染め	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
藤に燕文紅型	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
幾何花文緋着物	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
波に兎井桁文緋	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
熨斗に栴形文緋	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
福字幾何花文緋	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
竹	岡村吉右衛門	館蔵
亀	岡村吉右衛門	館蔵
魚(ふぐ)	岡村吉右衛門	館蔵

発芽	岡村吉右衛門	館蔵
魚(はぜ)	岡村吉右衛門	館蔵
寿	岡村吉右衛門	館蔵
蝶と花	岡村吉右衛門	館蔵
儀礼用装飾布(インド更紗)	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
インド更紗	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
儀礼用装飾布(パトラ)	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
上掛布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
儀礼用装飾布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
儀礼用装飾布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
国内外での取材スケッチ	岡村吉右衛門	館蔵
世界染色工芸論考 第一巻 世界の緋と絞り	岡村吉右衛門	館蔵
世界染色工芸論考 第二巻 世界の蠟染と糊染	岡村吉右衛門	館蔵
原始・天然の布(上・下)	岡村吉右衛門	館蔵
日本の型染め	岡村吉右衛門	館蔵



作品名	作者	所蔵先
琉球絣と紅型	岡村吉右衛門	館蔵

作品名	作者	所蔵先
新技法シリーズ そめもの	岡村吉右衛門 ・四本貴資	館蔵

常設展示「コレクション展 VII」特集展示「生誕 100 年 岡村吉右衛門の世界」  
第四期 「岡村がつくった布、岡村が蒐集した布 II」

染め分け小風呂敷	岡村吉右衛門	館蔵
唐草魚文掛布	岡村吉右衛門	館蔵
縞染布	岡村吉右衛門	館蔵
紅地三階菱文染め 抜き絞り旗	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
柳絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
七宝文絞り	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
紺地熨斗文筒描き風呂敷	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
茶地むじな菊文小紋	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
縹地波に四季花文型染め	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
井桁くずしに流水文 白地絣着物	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
幾何形波に格子入拵文絣	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
波に兎井桁文絣	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
唐獅子格子文絣	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
魚と貝	岡村吉右衛門	館蔵
魚(ふぐ)	岡村吉右衛門	館蔵
葉	岡村吉右衛門	館蔵
卵に鳥	岡村吉右衛門	館蔵

どんぐり	岡村吉右衛門	館蔵
桃	岡村吉右衛門	館蔵
鯨	岡村吉右衛門	館蔵
腰巻 (ジャワ更紗)	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
インド更紗	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
埋葬用覆い布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
儀礼用装飾布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
儀礼用装飾布	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
腰巻	不詳	館蔵 (岡村蒐集品)
国内外での取材スケッチ	岡村吉右衛門	館蔵
世界染色工芸論考 第一巻 世界の絣と絞り	岡村吉右衛門	館蔵
世界染色工芸論考 第二巻 世界の蠟染と糊染	岡村吉右衛門	館蔵
原始・天然の布 (上・下)	岡村吉右衛門	館蔵
日本の型染め	岡村吉右衛門	館蔵
琉球絣と紅型	岡村吉右衛門	館蔵
新技法シリーズ そめもの	岡村吉右衛門 ・四本貴資	館蔵

■近代美術展示室 (374㎡)

●美術部門テーマ展示 I 「前田寛治の素描と絵画」

展示期間：平成 28 年 4 月 9 日(土)～5 月 22 日(日)

風景	前田 寛治	館蔵
男の像	前田 寛治	館蔵
子供	前田 寛治	館蔵
子供	前田 寛治	館蔵
子供の囃	前田 寛治	個人蔵
横向きの女の子	前田 寛治	館蔵
田舎の子	前田 寛治	館蔵
女の子立像	前田 寛治	館蔵
立てる子供	前田 寛治	館蔵
浮かぶ島	前田 寛治	館蔵
風景	前田 寛治	館蔵
裸人二人	前田 寛治	館蔵
異国の入	前田 寛治	館蔵
アインシュタイン像(2)	前田 寛治	館蔵
風景	前田 寛治	館蔵

ゴッホの模写	前田 寛治	館蔵
ゴッホの模写	前田 寛治	館蔵
ゴッホの墓	前田 寛治	個人蔵
ノートルダム	前田 寛治	館蔵
カフェ内	前田 寛治	館蔵
婦人立像	前田 寛治	館蔵
少女像	前田 寛治	館蔵
女性像	前田 寛治	館蔵
静物・子供	前田 寛治	館蔵
婦人像	前田 寛治	館蔵
顔三態	前田 寛治	館蔵
静物	前田 寛治	館蔵
ある彫刻家の肖像	前田 寛治	館蔵
ある彫刻家の肖像	前田 寛治	館蔵
彫刻家の肖像	前田 寛治	個人蔵

作品名	作者	所蔵先
福本和夫像	前田 寛治	館蔵
福本和夫像	前田 寛治	館蔵
演説	前田 寛治	館蔵
横たわる男	前田 寛治	館蔵
ものを喰う男	前田 寛治	館蔵
労働者四態	前田 寛治	館蔵
立てる労働者(立っている労働者)	前田 寛治	館蔵
立っている労働者	前田 寛治	個人蔵
工場風景	前田 寛治	館蔵
発電機(《工場内部》の下図)	前田 寛治	館蔵
発電所の内部	前田 寛治	館蔵
工場内部	前田 寛治	個人蔵
裸婦立像	前田 寛治	館蔵
裸婦・文章	前田 寛治	館蔵
立体派風裸婦	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
女性像	前田 寛治	館蔵
鏡の前の裸婦	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
腕・顔	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
仰臥裸婦	前田 寛治	館蔵
裸婦	前田 寛治	館蔵
ベッドの裸婦	前田 寛治	館蔵
仰臥裸婦	前田 寛治	館蔵
布	前田 寛治	館蔵
1930年協会入場券下図	前田 寛治	館蔵
メモ	前田 寛治	館蔵
メモ	前田 寛治	館蔵
少女	前田 寛治	館蔵
T.N 嬢	前田 寛治	館蔵
手	前田 寛治	館蔵
こしかける夫人	前田 寛治	館蔵
少女と子供	前田 寛治	館蔵
婦人像	前田 寛治	館蔵
婦人像	前田 寛治	館蔵
婦人像	前田 寛治	館蔵
白い服の少女	前田 寛治	館蔵
犬吠崎	前田 寛治	館蔵
海と空と波	前田 寛治	館蔵
波	前田 寛治	館蔵

作品名	作者	所蔵先
波	前田 寛治	館蔵
波	前田 寛治	館蔵
波	前田 寛治	館蔵
波	前田 寛治	館蔵
波合流	前田 寛治	館蔵
海と波	前田 寛治	館蔵
海	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-1	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-2	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-3	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-4	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-5	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-6	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-7	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-8	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-9	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-10	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-11	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-12	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-13	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 1-14	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-1	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-2	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-3	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-4	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-5	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-6	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-7	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-8	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-9	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-10	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」挿絵下図 2-11	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 1-5)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 1-6)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 1-7)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 1-12)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 2-6)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 2-9)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 3-4)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 3-5)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 3-7)	前田 寛治	館蔵
新聞挿図「走馬燈」(原画 3-8)	前田 寛治	館蔵

●美術部門テーマ展示Ⅱ 「いとをかしーかたちのふしぎと出会う場処」

展示期間：平成28年7月16日(土)～8月28日(日)

作品名	作者	所蔵先	作品名	作者	所蔵先
赤絵花蝶文皿	—	館蔵	四季草花蒔絵料紙箱	—	館蔵
染付牡丹花籠文鉢	—	館蔵	十六間金覆輪筋兜 前立山嵐	—	渡辺美術館
赤絵短冊波濤文茶碗	—	館蔵	脇差拵	越後守包貞	館蔵
染付草木文茶碗	—	館蔵	鳥羽根兜	—	渡辺美術館
染付宝珠文小壺	—	館蔵	刀剣拵	—	館蔵
戌型香合	諏訪蘇山(初代)	館蔵	六十二間小星兜 前立金染獅嚙	—	渡辺美術館
赤壁賦蓋鉢	高橋道八(二代)	館蔵	刀剣拵	—	館蔵
かたち 菓子	岩宮 武二	館蔵	山水楼閣蒔絵印籠	—	館蔵
砂丘の花	塩谷 定好	館蔵	瓢箪雀蒔絵印籠	—	館蔵
富士見西行	辻 晉堂	館蔵	壽 no. 7 (黄地)	岡村吉右衛門	館蔵
交趾世界図皿	—	館蔵	壽 no. 9 (白地)	岡村吉右衛門	館蔵
青磁爵香炉	諏訪蘇山(初代)	館蔵	紺地宝尽くし文様筒描き	—	館蔵
青磁東福寺香炉	諏訪蘇山(初代)	館蔵	熨斗に枳形文様紺緋	—	館蔵
達磨香合	芦澤五兵衛	館蔵	ヤスミ塚 埴輪(鹿)	—	鳥取大学
布袋置物	芦澤五兵衛	館蔵	ヤスミ塚 埴輪(人物)	—	鳥取大学
花鳥獸螺鈿筆筒	—	館蔵	ハンボ塚 埴輪(人物B)	—	大山町教育委員会
鯉蒔絵棗	—	館蔵	ハンボ塚 埴輪(水鳥)	—	大山町教育委員会
青磁象嵌菊花文壺	—	館蔵	ハンボ塚 埴輪(人物A)	—	大山町教育委員会
紫陽花鉢	高橋道八(二代)	館蔵	玉まき太刀拵	—	鳥取東照宮
涛鶴蒔絵机	—	館蔵	第一太刀式の太刀拵	—	鳥取東照宮
四季草花蒔絵硯箱	—	館蔵	木造聖観音坐像	—	館蔵
菊蝶蒔絵煙草盆	—	館蔵	厨子	—	館蔵
菖蒲水紋蒔絵煙管	—	館蔵			
菊水菱蒔絵花見弁当	—	館蔵			

●美術部門テーマ展示Ⅲ 「御道具譚 ー作品に残された旧蔵者の影」

展示期間：平成28年10月1日(土)～11月13日(日)

虎之図	土方 稲嶺	当館蔵(安富町)	和鏡山吹蝶鳥鏡	鳥取市国府町出土	当館蔵(安富町)
寿老人・春秋山水図	島田 元旦	景福寺(鳥取市)	青備前鷲香炉	不詳	当館蔵(石谷町)
双鶏図	黒田 稲阜	当館蔵(石谷町)	天目茶碗・天目台	不詳	当館蔵(石谷町)
古今集蒔絵冊子箱	不詳	当館蔵(君野町)	模古縁線雅字茶鍾	三浦 竹泉	当館蔵(石谷町)
蝦夷山水真景図巻	島田 元旦	館蔵	先考印づくし茶碗	清水 六兵衛(五代)	当館蔵(石谷町)
群鯉図	小畑 稲升	館蔵	寅年茶碗	清水 六兵衛(五代)	当館蔵(石谷町)
双鹿図	三浦 栲良	当館蔵(石谷町)	雲龍図	土方 稲嶺	当館蔵(石谷町)
鳥籠形香炉	不詳	当館蔵(君野町)	『稲嶺』	鳥取文化財協会刊行	個人蔵
游鯉図	黒田 稲阜	館蔵	山陰雪夜図	土方 稲嶺	当館蔵(安富町)
織部鉢	不詳	当館蔵(石谷町)	花泉方円図	沖 一峨	館蔵
住吉物語絵巻残欠	不詳	当館蔵(君野町)	柿本人麻呂・山部赤人図	狩野 松栄	当館蔵(石谷町)
伯夷叔斉図	土方 稲嶺	当館蔵(安富町)	林和靖・犬猫図	土方 稲嶺	個人蔵
袈裟摺文銅鐸	伝大阪府出土	当館蔵(安富町)	楊貴妃図	片山 楊谷	個人蔵
細形銅剣	東伯郡琴浦町出土	当館蔵(安富町)	太公望図	土方 稲嶺	館蔵

作品名	作者	所蔵先
月夜山水図襖	曾我 蕭白	当館蔵 (石谷コレクション)
群鹿群鶴図屏風	島田 元旦	館蔵
『御国残り御道具根帳』	—	館蔵
和歌色紙「あさほらけ」	池田 光仲	館蔵

作品名	作者	所蔵先
鷹図	池田 綱清	館蔵
和歌扇面「呉竹」	池田 吉泰	館蔵
和歌色紙「和歌の浦の」	桂香院	館蔵

### ●美術部門テーマ展示Ⅳ「まる○さんかく△しかく□」

展示期間：平成 28 年 11 月 26 日（土）～平成 29 年 1 月 9 日（月・祝）

山陰段々畠	尾崎悌之助	館蔵
田園風景(1)	米本 一郎	館蔵
京祇園	前田 直衛	館蔵
公園前	有田 巧	館蔵
船	國領 経郎	館蔵
長い長い行列	辻 晋堂	館蔵
都市(Cité)	足羽 俊夫	館蔵
雨	橋本 興家	館蔵
朝 富士	橋本 興家	館蔵
夜 富士	橋本 興家	館蔵
塔と鯉のぼり	橋本 興家	館蔵
小径(桂離宮)	橋本 興家	館蔵
北壁の新雪 大山連作の内	橋本 興家	館蔵
竹林五月	橋本 興家	館蔵
Pear Tree(梨の木) アンドレアス・ギフェラー		館蔵
奈良 唐招提寺 軒丸瓦	岩宮 武二	館蔵
案山子	植田 正治	館蔵
「童暦」よりー冬 白い道	植田 正治	館蔵
説法の釈迦像 (カプール博物館 塑像7世紀)	岩宮 武二	館蔵

「童暦」よりー夏	植田 正治	館蔵
桂離宮	岩宮 武二	館蔵
「かたち」より 畳	岩宮 武二	館蔵
オバケダゾー	杵島 隆	館蔵
「かたち」より 菓子	岩宮 武二	館蔵
窓	野崎信次郎	館蔵
人物 (W)	野崎信次郎	館蔵
LOVE (C)	野崎信次郎	館蔵
M ap (VI)	野崎信次郎	館蔵
作品 C-86	物部 隆一	館蔵
原色のコンポジション・02-7	物部 隆一	館蔵
原色のコンポジション・00-2	物部 隆一	館蔵
原色のコンポジション・00-18	物部 隆一	館蔵
作品 98-14・ロンドⅣ	物部 隆一	館蔵
アントロポス4	福留 章太	館蔵
Untitled Continuous File-1988	斎鹿 逸郎	館蔵
朱い祝祭日	山本 朔士	館蔵
かげろう I	伊藤 正雄	館蔵

### ●美術部門テーマ展示Ⅴ「生誕 100 年 濱田台兒展」

展示期間：平成 29 年 2 月 25 日（土）～3 月 26 日（日）

厨	濱田 台兒	長泉寺
ティムパニー	濱田 台兒	個人蔵
澗泉	濱田 台兒	鳥取市立浜村小学校
溪	濱田 台兒	館蔵
雨池	濱田 台兒	米子市美術館
海女	濱田 台兒	館蔵
海女舟	濱田 台兒	米子市美術館
野分	濱田 台兒	館蔵
花容	濱田 台兒	館蔵
女辯護士	濱田 台兒	館蔵
ロシアの子供	濱田 台兒	館蔵
舞楽 納曾利(龍)	濱田 台兒	館蔵
花菖蒲	濱田 台兒	館蔵
松図	濱田 台兒	個人蔵

旦	濱田 台兒	個人蔵
孔雀	濱田 台兒	個人蔵
翔鶴	濱田 台兒	館蔵
旦	濱田 台兒	鳥取県
鴛鴦春秋	濱田 台兒	鳥取県
御在所の桜(下図)	濱田 台兒	個人蔵
流紋	濱田 台兒	個人蔵
清水寺	濱田 台兒	長泉寺
牡丹	濱田 台兒	個人蔵
富貴花	濱田 台兒	個人蔵
鼓	濱田 台兒	個人蔵
夢殿	濱田 台兒	個人蔵
舞妓(下絵)	濱田 台兒	個人蔵
スケッチブック(出雲大社)	濱田 台兒	個人蔵

作品名	作者	所蔵先	作品名	作者	所蔵先
スケッチブック(永幸先生)	濱田 台兒	個人蔵	鳥スケッチ	濱田 台兒	個人蔵
兵士スケッチ	濱田 台兒	個人蔵	鳥スケッチ	濱田 台兒	個人蔵
スケッチブック(男性)	濱田 台兒	個人蔵	観音	濱田 台兒	個人蔵
スケッチブック(箱根)	濱田 台兒	個人蔵	鬚スケッチ	濱田 台兒	個人蔵

## ■エントランスホール展示

遠流	イシダ メイ	館蔵	彷徨する虚	茗荷 恭介	館蔵
ニノミヤ君	中ハシクシゲ	館蔵	重空間	谷口 俊	館蔵
野良の父と子	辻 晋堂	館蔵	沈黙	辻 晋堂	館蔵

## ●企画展「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」

会 期 平成 28 年 4 月 2 日（土）～ 5 月 22 日（日） 4 月 25 日のみ休館・50 日間

入館者数 3,486 人

会 場 鳥取県立博物館 第 1・2 特別展示室

主 催 鳥取県立博物館、新日本海新聞社

企画協力 公益財団法人日動美術財団

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社

入 館 料 一般 800 円、（前売り・団体 600 円）

内 容 鳥取県出身の前田寛治（1896～1930）が活躍した「1930年協会」が創立から90年の節目を迎えるのを機に、昭和の洋画界に旋風を起こした「1930年協会」と、その後継団体である「独立美術協会」の二つの美術団体の活動に改めて注目し、大きな影響を与えた時代の寵児たちの作品を紹介した。博物館（鳥取県）が収集してきた「前田とゆかりのある近代洋画のコレクション」をまとめて紹介する初めての機会として、全国からの借用作品と共に展示し紹介した。

### 〈関連行事〉

#### （1）特別講演会「前田寛治の生きた時代」

期 日 4 月 23 日（土） 14：00～15：30

会 場 当館講堂

講 師 木本文平氏（碧南市藤井達吉現代美術館長）

参加人数 56 人

#### （2）アートセミナー「前田寛治と一九三〇年協会」

期 日 4 月 16 日（土） 14：00～15：30

会 場 当館講堂

講 師 林野雅人（当館主任学芸員）

参加人数 25 人

#### （3）ギャラリートーク

期 日 4 月 2 日（土）、5 月 21 日（土）

各日 14：00～15：00

会 場 当館展示室

参加人数 計 64 人

(4) 学芸員総出！わいわいギャラリートーク

期 日 ① 4月30日(土)、② 5月14日(土)

① 10:00～11:00、15:00～16:00 ② 14:00～15:00

会 場 当館展示室

参加人数 計107人

〈出品目録〉

【第1章 1930年協会の軌跡】

通し番号	作者名	作品名	サイズ	技法・材質	制作年	所蔵先
1	前田 寛治	メーデー	72.7×91.0	油彩・カンヴァス	1924年頃	個人蔵
2	前田 寛治	物を喰う男	116.7×91.0	油彩・カンヴァス	1924年頃	館蔵
3	前田 寛治	西洋婦人像	92.0×73.0	油彩・カンヴァス	1925年頃	館蔵
4	前田 寛治	椅子に座る男(アルジェの兵士)	60.3×49.5	油彩・カンヴァス	1925年	田辺市立美術館
5	前田 寛治	ブルターニュの女	166.0×101.0	油彩・カンヴァス	1925年	個人蔵
6	前田 寛治	少女坐像(赤衣)	117.0×91.0	油彩・カンヴァス	1927年	館蔵
7	前田 寛治	横臥裸婦	97.0×162.0	油彩・カンヴァス	1928年	館蔵
8	前田 寛治	伏臥裸婦	113.0×146.0	油彩・カンヴァス	1928年	館蔵
9	前田 寛治	棟梁の家族	131.0×162.5	油彩・カンヴァス	1928年	館蔵
10	前田 寛治	赤い裸婦	50.3×60.6	油彩・カンヴァス	1928年	館蔵
11	前田 寛治	籠の静物	50.0×61.0	油彩・カンヴァス	1929年	館蔵
12	佐伯 祐三	オーヴェールの教会	58.9×71.0	油彩・カンヴァス	1924年	館蔵
13	佐伯 祐三	村役場	37.6×45.7	油彩・カンヴァス	1925年	個人蔵
14	佐伯 祐三	リュクサンブール公園	71.0×59.0	油彩・カンヴァス	1927年	田辺市立美術館
15	佐伯 祐三	パリの街角	52.0×64.0	油彩・カンヴァス	1927年	笠間日動美術館
16	佐伯 祐三	工場	73.4×60.3	油彩・カンヴァス	1928年	田辺市立美術館
17	佐伯 祐三	扉	73.3×60.4	油彩・カンヴァス	1928年	田辺市立美術館
18	里見 勝蔵	花	53.5×45.5	油彩・カンヴァス	1924年	個人蔵
20	里見 勝蔵	マリーヌの記念	73.5×92.0	油彩・カンヴァス	1924年	館蔵
21	里見 勝蔵	石膏のある静物	60.5×73.0	油彩・カンヴァス	1927年	館蔵
22	里見 勝蔵	少女	80.2×60.9	油彩・カンヴァス	1928年	北九州市立美術館
23	木下 孝則	猫	59.0×60.2	油彩・カンヴァス	1926年	和歌山県立近代美術館
24	木下 孝則	女優の像	91.2×72.9	油彩・カンヴァス	1926年	和歌山県立近代美術館
25	小島善太郎	青い帽子(テレサの像)	65.7×53.7	油彩・カンヴァス	1924年	館蔵
26	小島善太郎	ナポリの老婆B(老婆)	60.6×72.7	油彩・カンヴァス	1925年	青梅市立美術館
27	小島善太郎	読書(青きフォートユによりて)	73.0×92.5	油彩・カンヴァス	1924-26年	八王子市夢美術館
28	小島善太郎	静物「秋」	65.2×90.9	油彩・カンヴァス	1928年	八王子市夢美術館
29	林 武	顔	53.5×46.0	油彩・カンヴァス	1927年	館蔵
30	林 武	婦人像(扇を持つ)	90.9×73.0	油彩・カンヴァス	1929年	笠間日動美術館
31	木下 義謙	M氏の肖像	90.9×72.7	油彩・カンヴァス	1927年	館蔵
32	木下 義謙	風景(バルコン)	41.4×32.0	油彩・カンヴァス	1928年	和歌山県立近代美術館
33	古賀 春江	失題	73.0×53.5	油彩・カンヴァス	1926年頃	館蔵
34	伊原宇三郎	フランス・ノルマンディー・エトルタ	60.0×72.9	油彩・カンヴァス	1926年	館蔵
35	伊原宇三郎	カナベの女	89.3×145.5	油彩・カンヴァス	1926年	目黒区美術館
36	中山 巍	椅子に寄る婦人	129.0×87.5	油彩・カンヴァス	1927年	館蔵
37	中山 巍	青背座婦	116.7×80.3	油彩・カンヴァス	1927年	愛知県美術館
38	鈴木 亜夫	裸婦立像	104.0×73.0	油彩・カンヴァス	1926年	東京国立近代美術館
39	鈴木 亜夫	臥裸婦A	60.6×72.7	油彩・カンヴァス	1926年	青梅市立美術館
40	鈴木 亜夫	花	53.0×45.5	油彩・カンヴァス	1928年	館蔵
41	川口 軌外	ボヘミアン	116.5×80.3	油彩・カンヴァス	1928年	和歌山県立近代美術館
42	川口 軌外	静物B	73.0×60.0	油彩・カンヴァス	1929年頃	田辺市立美術館寄託
43	鈴木千久馬	卓上静物	91.0×117.0	油彩・カンヴァス	1926年頃	館蔵
44	鈴木千久馬	婦人	73.0×60.7	油彩・カンヴァス	1929年	目黒区美術館
45	大野 五郎	自画像	45.5×37.9	油彩・カンヴァス	1927年	板橋区立美術館寄託



通し番号	作者名	作品名	サイズ	技法・材質	制作年	所蔵先
46	中村 節也	泥舟	60.6 × 72.8	油彩・カンヴァス	1927年	群馬県立近代美術館
47	中村 節也	裸婦と鳥籠	90.9 × 116.7	油彩・カンヴァス	1928年	群馬県立近代美術館
48	長谷川利行	赤い汽罐車庫	112.0 × 194.0	油彩・カンヴァス	1928年	鉄道博物館
49	田中佐一郎	立つ女	145.5 × 97.0	油彩・カンヴァス	1930年	大阪新美術館建設準備室
50	児島善三郎	鏡の前の裸婦	130.0 × 96.5	油彩・カンヴァス	1925年	館蔵
51	児島善三郎	裸婦(仰臥)	53.5 × 61.0	油彩・カンヴァス	1926年	北九州市立美術館
52	児島善三郎	ソテツのある公園	49.6 × 65.4	油彩・カンヴァス	1926-28年	北九州市立美術館

## 【第2章 独立美術協会誕生】

通し番号	作者名	作品名	サイズ	技法・材質	制作年	所蔵先
53	児島善三郎	独立美術首途(第2の誕生)	162.0 × 129.5	油彩・カンヴァス	1931年	横須賀美術館
54	里見 勝蔵	花のある静物	90.7 × 60.8	油彩・カンヴァス	1931-32年	神奈川県立近代美術館
55	里見 勝蔵	少女	53.0 × 33.0	油彩・カンヴァス	1935年	青梅市立美術館
56	林 武	裸婦	91.0 × 73.1	油彩・カンヴァス	1931年	館蔵
57	林 武	石膏像のある静物	72.8 × 60.6	油彩・カンヴァス	1931年	愛知県美術館
58	小島善太郎	笛を吹く男	116.5 × 91.5		1932年	笠間日動美術館
60	川口 軌外	スヴニール	116.5 × 80.4	油彩・カンヴァス	1932年	京都国立近代美術館
61	川口 軌外	花	115.0 × 90.0	油彩・カンヴァス	1932年頃	個人蔵
62	川口 軌外	花	92.0 × 64.8	油彩・カンヴァス	1932年	館蔵
63	野口弥太郎	門	65.2 × 91.0	油彩・カンヴァス	1931年頃	愛知県美術館
64	野口弥太郎	リヨン ベルクール広場	60.0 × 73.0	油彩・カンヴァス	1931年	東京国立近代美術館
66	清水 登之	池畔	130.3 × 162.1	油彩・カンヴァス	1930年	栃木県立美術館
68	清水 登之	炉辺	131.0 × 162.0	油彩・カンヴァス	1934年	栃木県立美術館
69	鈴木 保徳	納屋の内	162.0 × 130.0	油彩・カンヴァス	1933年	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
70	鈴木 保徳	後ろ向きの母	162.0 × 112.0	油彩・カンヴァス	1934年	板橋区立美術館
71	伊藤 廉	新聞を読む女	64.0 × 79.6	油彩・カンヴァス	1928年	愛知県美術館
72	伊藤 廉	ギター奏手	100.0 × 81.0	油彩・カンヴァス	1932年	愛知県美術館
73	三岸好太郎	猫	91.1 × 61.0	油彩・カンヴァス	1931年	北海道立三岸好太郎記念館
74	三岸好太郎	裸婦B	72.8 × 48.3	油彩・ボール紙	1932年	北海道立三岸好太郎記念館
76	高島達四郎	少年青帽	116.9 × 72.9	油彩・カンヴァス	1927年	目黒区美術館
77	高島達四郎	老人	100 × 81.0	油彩・カンヴァス	1927年	株式会社紀伊屋書店
78	高島達四郎	海の幸	131.0 × 162.0	油彩・カンヴァス	1936年	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
79	高島達四郎	裸婦群像(海女)	112.2 × 195.4	油彩・カンヴァス	1937年	笠間日動美術館
80	林 重義	カーニユ城址	59.8 × 72.0	油彩・カルトン	1931年	神戸市立博物館
81	林 重義	舞妓(赤)	116.7 × 91.0	油彩・カンヴァス	1934年	愛知県美術館
82	福沢 一郎	骨董店	163.0 × 114.0	油彩・カンヴァス	1929年	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
83	福沢 一郎	溺死	91.0 × 116.7	油彩・カンヴァス	1930年	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
84	福沢 一郎	寡婦と誘惑	130.3 × 162.0	油彩・カンヴァス	1930年	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
85	須田国太郎	連山	64.0 × 90.0	油彩・カンヴァス	1933年	京都国立近代美術館
86	須田国太郎	漁村田後	65.0 × 91.0	油彩・カンヴァス	1936年	館蔵
87	田中佐一郎	裸婦三像	163.5 × 131.9	油彩・カンヴァス	1931年	群馬県立近代美術館
88	田中 行一	白帽子	130.0 × 89.0	油彩・カンヴァス	1933年	青梅市立美術館
89	中村 節也	母子閑日	130.3 × 162.1	油彩・カンヴァス	1933年	群馬県立高崎女子高等学校
91	今西 中通	真珠	130.0 × 192.7	油彩・カンヴァス	1935年	神奈川県立近代美術館
92	海老原喜之助	雪景	73.1 × 99.8	油彩・カンヴァス	1931年	北九州市立美術館
93	大野 五郎	異国の子	145.3 × 89.5	油彩・カンヴァス	1936年	板橋区立美術館
94	北脇 昇	独活	117.0 × 74.0	油彩・カンヴァス	1937年	東京国立近代美術館

## ● 「宇宙への挑戦～未知への扉をひらくとき～」

会 期 平成28年7月23日(土)～8月28日(日)〔休館日なし〕  
 入場者数 13,360人  
 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

主催	「宇宙への挑戦」実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン株式会社）
監修	鳥取大学宇宙教育プロジェクト・YAC 鳥取アストロ分団・（一財）日本宇宙フォーラム
後援	鳥取県教育委員会・宇宙航空研究開発機構（JAXA）
協力	鳥取市さじアストロパーク・帝京大学・能代市こども館・日本発の民間月面探査チーム「HAKUTO」
協賛	日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社
入館料	一般 1,000 円（団体・前売・70 歳以上 800 円）・高校生 500 円（前売 400 円）、中学生以下無料
内容	天気予報、GPS、衛星放送など今日の私たちの日常生活は人工衛星によって支えられている実態がある。しかし、その種類や働きをよく知らないまま利用しているため、それを支える科学技術のすばらしさや、宇宙開発の困難さを意識しないことが多いのも事実であり、この展覧会では、私たちの生活と宇宙を結びつけながら宇宙に関する科学技術の変遷をわかりやすく紹介し、私たちの心と宇宙を近づける展示とした。

#### 〈展 示〉

##### ゾーン 1：宇宙に挑戦する

ペンシルロケットから始まるロケットの系譜。各種ロケットの模型。打ち上げ音響体験も。

##### ゾーン 2：宇宙で活動する

国際宇宙ステーション、日本実験棟「きぼう」などでの有人宇宙活動の様子。

##### ゾーン 3：宇宙を利用する

おおすみ、だいち、はやぶさ等の人工衛星や探査機の模型。

鳥取大学ブース展示、チーム HAKUTO ブース展示（8月20日より）

#### 〈関連行事〉

- ・ 7月23日（土）午前10時～11時30分  
ワークショップ 「かさ袋ロケットをつくろう」  
講師：日本宇宙少年団（YAC）鳥取アストロ分団ジュニアリーダー
- ・ 7月23日（土）午後2時00分～3時30分  
「星空のうたコンサート」  
出演：アクアマリン
- ・ 8月6日（土）午後2時～3時30分  
特別講演会「天然の星空から人工流れ星まで、見たことない夜空を楽しみたい！  
～楽しみ方から、宇宙に関わる仕事まで～」  
講師：岡島 礼奈（株式会社 ALE 代表取締役社長）
- ・ 8月11日（木・祝）午後1時～3時40分  
サイエンスレクチャー 「宇宙学校・とっとり」  
講師：宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 大川 拓也、生田 ちさと、佐伯 孝尚
- ・ 8月21日（日）午後1時～2時30分、午後3時～午後4時30分  
ワークショップ コズミックカレッジ「ペーパークラフト・ペンシルロケットを飛ばそう」  
講師：藤島 徹（日本宇宙フォーラム）
- ・ 8月20日以降

●企画展「日本におけるキュビズム—ピカソ・インパクト」

会 期 平成 28 年 10 月 1 日（土）～ 11 月 13 日（日）休館日 10 月 24 日（月）43 日間  
入館者数 4,322 人  
会 場 鳥取県立博物館 第 1・2 特別展示室  
主 催 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会  
協 賛 ライオン・大日本印刷・損保ジャパン日本興亜、株式会社モリックスジャパン、  
株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社  
協賛・協力 日本通運株式会社  
入 館 料 一般 800 円、（前売り・団体 600 円）  
内 容 1907 年頃にパリに発生したキュビズムが日本でどのように受容され展開したかを  
顕彰する展覧会を開催。展覧会はキュビズムが二度にわたって（1910 年代から  
20 年代にかけての第 1 期受容期、戦後 1950 年代の第二期需要期）、別々の文脈で  
日本の作家たちに受容されたという仮説に基づいて構成。世界的にみてもきわめ  
て異例なこのような状況をピカソとブラックの作品、そしてそれらに触発された  
日本の作家たちの作品約 150 点によって検証した。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会 I 「日本はキュビズムに何を見たのか？—キュビズムと日本」

期 日 10 月 8 日（土） 14：00～15：30  
会 場 当館講堂  
講 師 天野一夫氏（美術評論家）  
参加人数 43 人

(2) 特別講演会 II 「ピカソのキュビズム—欧米における伝播と展開」

期 日 10 月 15 日（土） 14：00～15：30  
会 場 当館講堂  
講 師 大島徹也氏（広島大学大学院准教授）  
参加人数 32 人

(3) アートセミナー 「1950 年代のキュビズム」

期 日 11 月 5 日（土） 14：00～15：30  
会 場 当館講堂  
講 師 尾崎信一郎（当館副館長）  
参加人数 58 人

(4) ギャラリートーク

期 日 10 月 1 日（土）、11 月 12 日（土）  
各日 14：00～15：00  
会 場 当館展示室  
参加人数 計 97 人

〈出品目録〉

【第 1 部 日本におけるキュビズム】

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
1-01	東郷 青児	コントラバスを弾く	1915 年	油彩・カンヴァス	153.0 × 75.4	東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
1-02	東郷 青児	帽子をかむった男(歩く女)	1922年	油彩・カンヴァス	60.9×49.9	名古屋市美術館
2-01	萬 鐵五郎	自画像	1915年頃	油彩・カンヴァス	45.6×33.5	岩手県立美術館
2-02	萬 鐵五郎	もたれて立つ人	1917年	油彩・カンヴァス	162.5×112.5	東京国立近代美術館
2-04	萬 鐵五郎	羅布かづく人	1925年	油彩・カンヴァス	117.0×80.5	岩手県立美術館
3-01	田中 保	キュビストA	1915年	油彩・カンヴァス	52.8×35.8	埼玉県立近代美術館
3-02	田中 保	キュビストB	1915年	油彩・カンヴァス	49.8×36.1	埼玉県立近代美術館
4-01	森田 恒友	城址	1916年	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	埼玉県立近代美術館
5-01	久米民十郎	Off England	1918年	油彩・カンヴァス	45.4×60.5	神奈川県立近代美術館
6-01	矢部 友衛	裸婦	1920年	油彩・カンヴァス	65.0×53.2	東京国立近代美術館
7-01	普門 暁	鹿・青春・光・交叉	1920年	油彩・カンヴァス	64.7×80.0	奈良県立美術館
8-01	笠置 季男	作品(壺)	1921年	油彩・カンヴァス	42.5×37.8	姫路市立美術館
8-02	笠置 季男	装	1963年	ブロンズ	37.1×12.3×9.5	姫路市立美術館
9-01	古賀 春江	観音	1921年	油彩・カンヴァス	91.0×72.5	東京国立近代美術館
10-01	柳瀬 正夢	[表現主義的風景 家裏の坂道]	1921年頃	油彩・カンヴァス	45.8×33.4	武蔵野美術大学 美術館・図書館
10-02	柳瀬 正夢	[未来派の素描]	1922年頃	コンテ・紙	28.5×14.8	武蔵野美術大学 美術館・図書館
11-01	尾形亀之助	化粧	1922年	油彩・カンヴァス	85.0×84.5	個人蔵
12-01	黒田重太郎	一修道僧の像	1922年	油彩・カンヴァス	60.5×50.5	個人蔵
12-02	黒田重太郎	マドレエヌ・ルバンチ	1922年	油彩・カンヴァス	59.3×72.8	京都国立近代美術館
12-03	黒田重太郎	シャルトルーズの庭	1922年	油彩・カンヴァス	66.5×82.0	学校法人大手前学園
14-01	岡本 唐貴	静物	1923年	油彩・カンヴァス	53.4×41.2	東京国立近代美術館
15-01	住谷 磐根	唯物弁証法的イワノフ・スマヤヴェキッチ	1923年	油彩・カンヴァス	43.5×35.0	東京都現代美術館
16-01	河辺 昌久	メカニズム	1924年	油彩・カンヴァス	65.2×53.0	板橋区立美術館
16-02	河辺 昌久	未来派の自画像	1924年	油彩・板	33.4×24.3	板橋区立美術館
17-01	坂田 一男	椅子による裸婦	1924年	油彩・カンヴァス	92.0×60.0	新潟県立近代美術館・万代島美術館
17-02	坂田 一男	キュビズムの人物像	1925年	油彩・カンヴァス	90.0×65.1	岡山県立美術館
17-03	坂田 一男	裸婦	1925年	油彩・カンヴァス	92.2×65.2	倉敷市立美術館
17-05	坂田 一男	コンポジション	1936年	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	個人蔵
18-01	永野 芳光	静物	1923年	油彩・カンヴァス	35.5×21.2	神奈川県立近代美術館
19-01	前田 寛治	街の風景	1924年	油彩・カンヴァス	112.2×145.5	館蔵
20-01	吉田 卓	静物	1924年	油彩・カンヴァス	65.0×53.0	ふくやま美術館
21-01	横井 礼以	庭	1924年	油彩・カンヴァス	62.3×65.3	株式会社名古屋画廊
22-01	川口 軌外	裸婦群像	1925年頃	油彩・カンヴァス	88.2×94.1	和歌山県立近代美術館
23-01	山口 進	静物	1930年	木版・紙	23.7×16.3	町田市立国際版画美術館
24-01	伊藤 弥太	ピアノと婦人	1930年代	油彩・カンヴァス	53.5×65.5	秋田市立千秋美術館
25-01	石丸 一	静物	1931年頃	油彩・カンヴァス	90.0×116.5	大阪新美術館建設準備室
26-01	三岸好太郎	コンポジション	1933年	油彩・カンヴァス(板で裏打ち)	45.2×37.6	北海道立三岸好太郎美術館
27-01	飯田 操朗	作品	1936年	油彩・カンヴァス	27.3×41.1	兵庫県立美術館
28-01	佐藤 敬	水災に就いて	1939年	油彩・カンヴァス	197.0×268.0	大分市美術館
29-01	今西 中通	羽子	1940年	油彩・カンヴァス	91.0×72.5	板橋区立美術館
29-02	今西 中通	マンドリンを弾く女	1940年	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	高知県立美術館
29-03	今西 中通	みどりの静物	1940年	油彩・カンヴァス	100.0×80.5	高知県立美術館
29-04	今西 中通	緑の鳥	1940年	油彩・カンヴァス	50.0×60.5	高知県立美術館
30-01	瑛九	コップを持つ男A	1943年	油彩・カンヴァス	73.0×61.0	板橋区立美術館
31-01	斎藤 佳三	リズム模様原画(1)	1924年頃	水彩・トレーシング・ペーパー	23.8×13.5	東京藝術大学
31-02	斎藤 佳三	リズム模様原画(3)	1924年頃	水彩・トレーシング・ペーパー	23.8×15.0	東京藝術大学
31-03	斎藤 佳三	リズム模様の半襟下図4	1930年頃	鉛筆・紙	39.0×15.0	東京藝術大学
31-04	斎藤 佳三	リズム模様の半襟下図5	1930年頃	鉛筆・紙	39.0×15.0	東京藝術大学
31-05	斎藤 佳三	リズム模様の半襟下図7	1930年頃	鉛筆・紙	39.0×15.0	東京藝術大学
31-06	斎藤 佳三	リズム模様の半襟下図20(10点組のうち一点)	1930年頃	鉛筆・紙	39.0×15.0	東京藝術大学
32-01	恩地孝四郎(画)	『感情』11	1917年6月	木版・紙	23.6×16.4	萩原朔太郎記念水と緑と詩のまち前橋文学館
32-02	恩地孝四郎(画)	『感情』20	1918年6月	木版・紙	23.6×15.6	萩原朔太郎記念水と緑と詩のまち前橋文学館
32-03	恩地孝四郎(画)	『感情』21	1918年7月	木版・紙	23.2×15.4	萩原朔太郎記念水と緑と詩のまち前橋文学館
32-04	恩地孝四郎(画)	『詩と版画』第8輯	1924年	木版・紙	26.2×19.2	宇都宮美術館

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
32-05	恩地孝四郎	詩と版画社第一回版画展覧会(ポスター)	1924年	木版・紙	37.8×25.1	千葉市美術館
32-06	恩地孝四郎	静物(『HANGA 第五輯』より)	1925年	木版・紙	18.2×12.1	町田市立国際版画美術館
32-07	恩地孝四郎	人体・少女(『詩と版画』11輯より)	1925年5月	木版・紙	26.6×19.0	千葉市美術館
32-08	恩地孝四郎	人体考察No.4 頭(『風』再刊1号より)	1929年3月	木版・紙	13.5×10.3	千葉市美術館
32-13	恩地孝四郎	あかるい時(『風』第3号より)	1928年	木版・紙	23.7×16.4	宇都宮美術館
S-01	村山 知義	『マヴォ』第1回展覧会』目録	1923年	印刷・紙	19.0×13.0	東京都現代美術館美術図書室
S-02	村山知義(編集・発行)	『マヴォ』1号	1924年7月	リノカット他・紙	31.6×23.0	東京都現代美術館美術図書室
S-03-01	村山知義(編集・発行)	『マヴォ』2号	1924年8月	木版・紙	31.0×23.0	東京都現代美術館美術図書室
S-03-02	村山知義(編集・発行)	『マヴォ』2号	1924年8月	木版・紙	31.1×23.0	町田市立国際版画美術館
S-04	村山知義(編集・発行)	『マヴォ』4号	1924年10月	リノカット他・紙	30.6×23.0	東京都現代美術館美術図書室
S-05-01	村山知義、岡田龍夫、萩原恭次郎(編集・発行)	『マヴォ』5号	1925年6月	リノカット他・紙	30.8×22.5	町田市立国際版画美術館
S-05-02	村山知義、岡田龍夫、萩原恭次郎(編集・発行)	『マヴォ』5号	1925年6月	リノカット他・紙	31.0×23.0	板橋区立美術館
S-06	村山知義、岡田龍夫、萩原恭次郎(編集・発行)	『マヴォ』6号	1925年7月	リノカット他・紙	30.1×22.8	板橋区立美術館
S-07-01	村山知義、岡田龍夫、萩原恭次郎(編集・発行)	『マヴォ』7号	1925年8月	リノカット他・紙	30.3×22.6	東京都現代美術館美術図書室
S-07-02	村山知義、岡田龍夫、萩原恭次郎(編集・発行)	『マヴォ』7号	1925年8月	リノカット他・紙	30.4×22.5	板橋区立美術館
S-08	牧 寿雄(編集)	マヴォ染織図案集	1927年	印刷・紙	31.0×23.0	宇都宮美術館
S-09	岡田龍夫(画) / エルンスト・トルラー(著) / 村山知義(訳・装幀)	燕の書	1925年4月	リノカット・紙	20.3×14.8	町田市立国際版画美術館
S-10	岡田龍夫(画) / 斎藤秀雄(著)	蒼ざめた童貞狂	1926年2月	凸版・紙	23.1×16.3	町田市立国際版画美術館
S-11	牧 寿雄	新希臘派模様	1927年	リノカット・紙	24.0×17.8	町田市立国際版画美術館
S-12	岡田龍夫(画)	『形成画報』創刊号	1928年10月	リノカット・紙	47.0×31.5	町田市立国際版画美術館
S-13	村上 力	『NEVELON』1	1928年	版画集	32.6×23.6×1.5	東京都現代美術館美術図書室
33-01	仲田定之助	首	1924年	白銅	40.5×20.0×21.5	東京国立近代美術館

#### 【ピカソとブラック】

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
Pi-02	パブロ・ピカソ	頭部	1909年	油彩・カンヴァス	35.0×33.5	笠間日動美術館/公益財団法人日動美術財団
Pi-03	パブロ・ピカソ	帽子の男	1915年	油彩・カンヴァス	63.0×51.0	東京ステーションギャラリー
Pi-05	パブロ・ピカソ	静物	1944年	油彩・カンヴァス	65.7×92.1	埼玉県立近代美術館
Pi-06	パブロ・ピカソ	茄子	1946年	油彩、グワッシュ・紙	51.5×66.2	石橋財団ブリヂストン美術館
Pi-07	パブロ・ピカソ	コンポートのある静物	1909年	ドライポイント・紙	13.0×11.0	高松市美術館
Pi-08	パブロ・ピカソ	ふたつの裸体	1909年	ドライポイント・紙	13.1×11.0	滋賀県立近代美術館
Pi-09-01	パブロ・ピカソ	レオニー嬢	1910年	エッチング・紙	20.0×14.1	京都国立近代美術館
Pi-09-02	パブロ・ピカソ	レオニー嬢	1910年	エッチング・紙	20.0×14.2	滋賀県立近代美術館
Pi-10	パブロ・ピカソ	テーブル	1910年	エッチング・紙	20.0×14.2	京都国立近代美術館
Pi-11	パブロ・ピカソ	長椅子のレオニー嬢	1910年	エッチング・紙	19.6×14.0	京都国立近代美術館
Pi-12-01	パブロ・ピカソ	修道院	1910年	エッチング・紙	20.0×14.1	京都国立近代美術館
Pi-12-02	パブロ・ピカソ	修道院	1910年	エッチング・紙	20.0×14.2	滋賀県立近代美術館
Pi-13	パブロ・ピカソ	えびと魚	1949年	リトグラフ・紙	64.0×49.0	京都国立近代美術館
Br-01	ジョルジュ・ブラック	バル(テーブルの上のバスの瓶とコップ)	1911年	エッチング・紙	46.0×33.0	高松市美術館
Br-02	ジョルジュ・ブラック	キュビズムの静物	1912年	エッチング・紙	33.0×45.5	高松市美術館



【第2部 ピカソ・インパクト】

作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
34-01	末松 正樹	群像 (原始への郷愁)	1947年	油彩・カンヴァス	91.0 × 116.5	板橋区立美術館
35-01	松本 竣介	人	1947年	油彩・カンヴァス	116.2 × 90.5	岩手県立美術館
36-01	岡本 太郎	まひるの顔	1948年	油彩・カンヴァス	130.7 × 162.5	川崎市岡本太郎記念美術館
38-01	鶴岡 政男	顔 (5)	1948年頃	墨・紙	27.0 × 38.3	群馬県立近代美術館
38-02	鶴岡 政男	顔 (6) - 暴れる画	1948年頃	墨・紙	27.0 × 38.3	群馬県立近代美術館
38-03	鶴岡 政男	顔 (7)	1948年頃	墨・紙	35.0 × 24.5	群馬県立近代美術館
38-04	鶴岡 政男	人 (14)	1948年頃	鉛筆、クレパス・紙	24.2 × 37.5	群馬県立近代美術館
38-05	鶴岡 政男	「夜の群像」下絵	1949年	鉛筆・紙	20.7 × 29.1	群馬県立近代美術館
38-06	鶴岡 政男	夜の群像	1949年	板・カンヴァス	130.5 × 162.0	群馬県立近代美術館
39-01	大野 俣嵩	曙光	1949年	着色・紙	94.0 × 126.0	京都国立近代美術館
39-02	大野 俣嵩	霊性の立像	1953年	顔料、紙	136.5 × 122.2	宇都宮美術館
40-01	下村良之介	祭	1949年	着色・紙	181.0 × 181.0	京都国立近代美術館
40-02	下村良之介	切ル	1957年	着色・紙	182.0 × 220.0	京都市美術館
42-01	小山田二郎	顔	1950年	水彩・紙	41.5 × 29.0	府中市美術館
42-02	小山田二郎	月に吠える	1950年	油彩・カンヴァス	90.0 × 116.7	栃木県立美術館
42-03	小山田二郎	鳥女	1950年頃	水彩・紙	38.5 × 27.5	府中市美術館
43-01	難波田龍起	工場	1951年	油彩・カンヴァス	100.0 × 80.3	北海道立近代美術館
43-02	難波田龍起	湖	1954年	油彩・カンヴァス	80.3 × 100.0	北海道立近代美術館
43-03	難波田龍起	湖 (1)	1954年	インク・紙	22.5 × 29.7	北海道立近代美術館
43-04	難波田龍起	湖 (2)	1954年	インク・紙	22.5 × 29.7	北海道立近代美術館
43-05	難波田龍起	湖 (3)	1954年	インク・紙	22.5 × 29.7	北海道立近代美術館
43-06	難波田龍起	湖 (4)	1954年	インク・紙	22.5 × 29.7	北海道立近代美術館
43-07	難波田龍起	湖 (5)	1954年	インク・紙	25.6 × 35.3	北海道立近代美術館
43-08	難波田龍起	展開	1957年	油彩・カンヴァス	97.0 × 130.0	東京都現代美術館
44-01	福留 章太	ラオコーンのある静物	1951年	油彩・カンヴァス	53.0 × 72.2	館蔵
45-01	谷角日沙春	猫と八仙花	1951年	着色・絹	64.5 × 73.0	新温泉町諸奇地区
46-01	飯田 善國	オーケストラ	1952年	油彩、コラージュ・カンヴァス	129.0 × 161.0	IIDA・KAN
47-01	池田 龍雄	十字街	1952年	油彩・カンヴァス	116.7 × 91.0	練馬区立美術館
47-02	池田 龍雄	空中楼阁	1952年	インク、水彩・紙	30.8 × 22.5	練馬区立美術館
47-03	池田 龍雄	夜	1953年	インク他・紙	30.8 × 24.5	練馬区立美術館
48-01	河原 温	肉屋の内儀	1952年	油彩・カンヴァス	130.0 × 86.0	大阪新美術館建設準備室
49-01	吉原 治良	暗い日曜日	1952年	油彩・カンヴァス	132.0 × 162.0	高松市美術館
50-01	小野木 学	作品	1953年	油彩・カンヴァス	53.2 × 72.8	練馬区立美術館
51-01	片谷暖子 (美香)	間奏曲	1952年	油彩・カンヴァス	46.0 × 53.5	板橋区立美術館
22-02	川口 軌外	日傘と人	1953年	油彩・カンヴァス	117.0 × 91.0	和歌山県立近代美術館
52-01	堂本 尚郎	静物	1953年	顔料・和紙	60.7 × 88.0	堂本真美氏蔵
52-02	堂本 尚郎	魚の店	1954年	顔料・和紙	130.0 × 162.0	京都国立近代美術館
53-01	利根山光人	寸感	1953年	油彩・カンヴァス	65.0 × 90.9	板橋区立美術館
54-01	山田 正亮	Still Life no.62	1953年	油彩・カンヴァス	91.0 × 72.8	府中市美術館
55-01	阿部 展也	予言者	1954年	油彩・カンヴァス	130.0 × 97.4	新潟県立近代美術館・万代島美術館
56-01	岡田 徹	夜間爆撃	1954年	油彩・カンヴァス	60.6 × 72.7	岐阜県美術館
57-01	小谷 博貞	汚れた人	1954年	油彩・カンヴァス	100.0 × 80.3	北海道立近代美術館
58-01	高橋 節郎	踊り	1954年	漆・鍍金・螺鈿・アルミニウム合金版	121.5 × 84.8	豊田市美術館
59-01	尾藤 豊	変電所	1954年	油彩・カンヴァス	53.0 × 65.0	板橋区立美術館
60-01	山口 薫	夜明けの顔	1954年	油彩・カンヴァス	100.0 × 80.0	新潟県立近代美術館・万代島美術館
61-01	岡部 繁夫	ダム	1955年	油彩・カンヴァス	145.5 × 97.3	呉市立美術館
62-01	福沢 一郎	水瓜を持つ男	1955年	油彩・カンヴァス	130.3 × 97.0	群馬県立近代美術館
63-01	村上 善男	区分 (内灘にて)	1955年	油彩・カンヴァス	60.0 × 129.0	板橋区立美術館
64-01	吉仲 太造	生きもの H	1955年	油彩・カンヴァス	228.0 × 182.0	板橋区立美術館
65-01	芥川 紗織	神話より (4)	1956年	染色・布	162.0 × 130.3	栃木県立美術館
66-01	井上 三綱	駆けだした牛	1956年	油彩、墨、弁柄、胡粉・カンヴァス	89.2 × 130.7	平塚市美術館
67-01	漆原 英子	Eidolon	1956年	油彩・カンヴァス	73.0 × 90.3	東京都現代美術館



作品番号	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横) (高×幅×奥行)cm	所蔵
68-01	清川 泰次	マンダレー	1956年	油彩・カンヴァス	60.0×72.0	世田谷美術館
69-01	小林 二郎	叫び	1957年頃	油彩・カンヴァス	98.0×161.0	兵庫県立美術館
70-01	三雲祥之助	パリスの審判	1956年	油彩・カンヴァス	96.5×145.3	京都市美術館
71-01	堂本 元次	造船	1956年	着色・紙	194.0×162.0	京都府総合資料館
72-01	島多 訥郎	森と兎	1957年	彩色・紙	198.0×153.0	栃木県立美術館
73-01	今井 俊満	女と牛	1958年	油彩・板	192.5×128.5	大原美術館
74-01	坂田 和	深夜	1958年	油彩・カンヴァス	113.0×100.0	高知県立美術館
75-01	野村 久之	メカニズム	1959年	顔料、箔・紙	120.0×187.5	目黒区美術館
76-01	番浦 省吾	潮	1959年	漆、アルミニウム、蒔絵・木	171.0×152.0	個人蔵
77-01	渡辺 豊重	習作 59-11	1959年	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	神奈川県立近代美術館
78-01	高山 辰雄	道	1961年	彩色・紙	137.0×189.0	株式会社フジ・メディアホールディングス
79-01	佐藤 多持	水芭蕉曼陀羅(つ)	1962年	墨彩・紙	112.1×146.5	東京藝術大学
80-01	堀内 正和	Cubi	1949年	石膏	37.0×46.0×51.0	個人蔵
80-02	堀内 正和	Cubi	1950年	ブロンズ	39.0×22.5×23.0	姫路市立美術館
81-01	林 康夫	作品	1954年	陶	45.0×33.0×30.0	広島県立美術館
82-01	辻 晉堂	顔(寒拾)	1956年	陶彫	31.0×24.0×24.0	館蔵
82-02	辻 晉堂	人間(椅子に座っている人物)	1957年	陶彫	82.0×35.5×28.5	館蔵
83-01	山田 光	作品一黒釉	1956年	陶	31.5×33.5×27.0	和歌山県立近代美術館
参考01	京都風俗研究会(編)／ 内外出版株式会社(出版)	『表現派図案集』	1922年	印刷	31.1×23.0×1.2	個人蔵
参考02	アーサージュローム・エッディ(著)、 久米正雄(訳)／金星堂(出版)	『立体派と後期印象派』	1916年初版	印刷	20.0×13.5×3.0	個人蔵
参考03	アーサージュローム・エッディ(著)、 久米正雄(訳)／金星堂(出版)	『立体派と後期印象派』	1922年 (1916年初版)	印刷	19.2×13.4×2.5	個人蔵
参考04	一氏義良／アルス(出版)	『立体派・未来派・表現派』	1924年	印刷	19.0×14.2×2.5	個人蔵
参考05	神原泰／アルス(出版)	『ピカソ』	1925年	印刷	19.0×13.7×1.9	個人蔵
参考06	神原泰／アルス(出版)	『ピカソ』	1925年	印刷	19.0×13.7×1.9	島田安彦コレクション
参考07	アトリエ社	臨時増刊アトリエ「ピカソ」	1951年9月	印刷	25.8×18.3×0.5	島田安彦コレクション
参考08	岡本太郎／弘文堂(出版)	『ピカソ アテネびじゅつぶんこ1』	1952年	印刷	14.7×9.8×0.3	島田安彦コレクション
参考09	ギョーム・アポリネール (著)、江原順・小海永二 (訳)／昭森社(出版)	『立体派の画家たち』	1957年	印刷	21.4×15.3×1.3	個人蔵
参考10	川口省吾(編)／ 共益商社書店(出版)	『スバニッシュセレナーデ ハーモニカ三重奏楽譜』	1925年 (1924年初版)	印刷	25.9×18.9	個人蔵
参考11	福崎亮介(編)／ 楽友社(出版)	『ハーモニカ合奏 かっぱれ合奏楽譜』	1926年	印刷	26.5×18.7	個人蔵
参考12	恩地孝四郎(装幀)、土岐善磨 (著)／大阪屋号書店(出版)	『柚子の種』	1929年	印刷	19.1×13.4×2.8	個人蔵
参考13	恩地孝四郎(装幀)、大木篤夫 (著)／アルス(出版)	『危険信号』	1930年	印刷	21.1×16.5×1.9	個人蔵
参考14	テリアード(出版)	『ヴェルヴ』誌(ピカソ特集)、 19-20号	1948年	リトグラフ、印刷	36.0×28.0×1.5	個人蔵

## ●企画展「大◎荒神展」

会 期	平成28年10月15日(土)から11月6日(日) 23日間
入場者数	1,694人
会 場	大山寺 圓流院
主 催	鳥取県立博物館
協 賛	日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、 三和商事株式会社
観 覧 料	圓流院参拝志納金(一般400円、小・中学生200円)

内 容 鳥取県西部において重要な民俗文化財である「伯耆の荒神祭」について、県内に伝わる荒神講の調査成果と、荒神に奉納される民俗芸能である「荒神神楽」の衣装等をあわせて展示紹介した。会場は、やがて開山千三百年を迎える大山寺の圓流院であった。

#### 〈関連事業〉

##### (1) 出張講演会「山陰の荒神信仰」

期 日 10月23日(日) 14:00～15:30  
 会 場 大山寺 圓流院  
 講 師 坂田友宏氏(米子工業高等専門学校名誉教授)  
 参加人数 23人

##### (2) 出張講演会「荒神と龍蛇の神楽」

期 日 10月30日(日) 14:00～15:30  
 会 場 大山寺 圓流院  
 講 師 中野秋鹿氏(中村元記念館東洋思想文化研究所研究員)  
 参加人数 21人

##### (3) 見学会「まるごと荒神神楽」

期 日 11月3日(木・祝)  
 会 場 大山三宝荒神社跡  
 出演団体 下蚊屋荒神神楽保存会明神社、比婆荒神神楽社中、鳥取荒神神楽研究会神楽団  
 参加人数 248人

#### 〈出品目録〉

番号	資料名	時代	所蔵先	法量
1	紙本三宝荒神像	文政13年(1830)か	個人蔵	172.2×43.4(70.8×26.9)
2	紙本三宝荒神像	明治16年(1883)か	南部町上鴨部	168.5×46.5(91.8×35.5)
3	紙本三宝荒神像	明治、大正期か	南部町下鴨部	168.5×46.5(91.8×35.5)
4	紙本三宝荒神像	明治、大正期か	神崎神社	183.5×54.0(92.3×37.2)
5	紙本神崎神社神号	近代か	神崎神社	168.6×40.3(112.6×30.5)
6	紙本神崎神社神号	近代か	神崎神社	184.0×51.0(110.9×32.5)
7	荒神厨子	明治33年(1900)	神崎神社	11.3×31.2×38.5
8	荒神講函	大正6年(1917)	神崎神社	13.5×16.3×60.0
9	講帳	文政13年(1830)～昭和45年	神崎神社	35.0×14.2×1.5
10	幟	天保14年(1843)	神崎神社	120.4×45.2
11	講帳(三寶荒神宮當屋講)	文政13年(1830)～昭和45年	個人蔵	36.8×14.3×1.0
12	藁蛇	現代	鳥根県立古代出雲歴史博物館	高さ117.0×直径63.0
13	藁蛇	現代	当館	大蛇長約850.0 亀甲直径約100.0
14	藁蛇	現代	当館	各長約1,000
15	藁蛇	現代	当館	長約450
16	藁蛇	現代	当館	長約500.0
17	藁蛇	現代	当館	長約600
18	神楽面(神面)スサノオ	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	23.3×15.5×10.5
19	神楽面(姫面)イナタヒメ	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	19.8×12.5×4.8
20	神楽面(神面)サルタヒコ	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	22.5×17.0×18.5
21	神楽面(神面)二柱	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	21.5×14.5×8.0
22	神楽面(神面)恵比須	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	22.7×15.0×6.5
23	神楽面(神面)大黒	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	25.0×24.5×7.5
24	大蛇	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	本体(角)19.5(+10.0)×35.5(+10.5)×50.0(+15.5)
25	大蛇の霊魂	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	28.3×18.5×11.0

番号	資料名	時代	所蔵先	法量
26	神楽面（神面）松尾明神	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	16.8 × 13.0 × 4.3
27	神楽面（神面）木名玉明神	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	21.5 × 15.0 × 6.5
28	神楽面（姫面）イナタヒメ	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	19.5 × 12.0 × 7.0
29	神楽面（神面）大黒	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	20.5 × 17.0 × 6.5
30	神楽面（神面）二柱	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	21.0 × 13.0 × 7.5
31	大蛇の靈魂（その2）	—	下蚊屋荒神神楽保存会明神社	24.5 × 14.5 × 5.5

## ●企画展「ミュージアムとの創造的対話 01 Monument/Document 誰が記憶を所有するのか？」

会 期 平成 29 年 2 月 25 日（土）～ 3 月 20 日（月・祝） 24 日間

入場者数 3,118 人（館内展示 1,505 人、館外サテライト展示 1,613 人）

会場及び開館時間 鳥取県立博物館 2 階 第 2 特別展示室（午前 9 時～午後 5 時）

鳥取市街地エリア | 上町会場（鳥取市上町 93-1 おうちだにグランドアパート内）

瓦町会場（鳥取市瓦町 507）

川端会場（鳥取市川端一丁目 210）

末広会場（鳥取市末広温泉町 702）

米子市街地エリア | 糺町児童遊園地周辺（米子市糺町一丁目 59、60、法勝寺町 96-2）、

米子本通り商店街（米子市四日市町）

※市街地エリアの開館時間は午前 10 時～午後 6 時、川端会場のみ午前 11 時～午後 8 時

入 館 料 一般 600 円（市街地エリアの会場は無料）

主 催 鳥取県立博物館

特別協賛 株式会社 LIXIL、株式会社創伸

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、  
三和商事株式会社

協 力 NPO 法人まちなかこもんず、おうちだにグランドアパート保存会 とっどりの風、  
株式会社大西コルク工業所、株式会社ザ ネイチャーズ、株式会社ニッカリ、  
島根大学教育学部彫刻研究室、大山移住交流サテライトセンター、高橋茶店、  
鳥取市教育委員会、鳥取市歴史博物館、鳥取家守舎、四日市町商店街振興組合、  
米子建築塾、米子市美術館

内 容 ミュージアムを巡る様々な問いかけを機に、人やモノと創造的な対話を重ねること  
で、これからのミュージアムの可能性を開くことを目的に、国内外の優れたアー  
ティストの実験的で多彩な表現を展示室の内外で紹介するシリーズ企画展。今回  
は「誰が記憶を所有するのか？」という問いかけを契機に、モニュメントとドキュ  
メントという切り口で、中ハシクシゲ、西野達、白川昌生の 3 名の作家が博物館  
展示室での展示のほか、鳥取市内 4 か所、米子市内 2 か所の空き施設等で新作を  
発表した。

### 〈関連行事〉

(1) オープニングトーク「誰が記憶を所有するのか？」

日 時 平成 29 年 2 月 25 日（土）14:00～15:30

会 場 当館講堂

講 師 白川昌生氏、中ハシクシゲ氏、西野達氏

参加人数 42 人

(2) ギャラリートークツアー

日 時 平成 29 年 2 月 26 日 (日)  
鳥取エリア 10 : 00 ~ 12 : 00、米子エリア 15 : 00 ~ 16 : 00

会 場 当館第二特別展示室、鳥取市街地エリア (瓦町会場、川端会場、末広会場、上町会場)、米子市街地エリア (糺町児童遊園地周辺、米子本通り商店街)

参加人数 計 30 人

(3) 西野達トークセッション「西野達はいかにキュレーターを白髪にするか？」

日 時 平成 29 年 3 月 4 日 (土) 16 : 00 ~ 17 : 30

会 場 鳥取市市街地 (鳥取市瓦町 207 1F)

講 師 西野達氏、赤井あずみ (企画展担当学芸員)

参加人数 26 人

(4) 白川昌生ワークショップ「形ハンターになろう」

日 時 平成 29 年 3 月 11 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 00

会 場 鳥取瓦町会場

講 師 白川昌生氏

参加人数 15 人

(5) 中ハシクシゲワークショップ「泥彫刻をやってみましょう」

日 時 平成 29 年 3 月 12 日 (日) 14 : 00 ~ 16 : 00

会 場 当館第 2 特別展示室

講 師 中ハシクシゲ氏

参加人数 11 人

(6) 中ハシクシゲレクチャー「私たちの彫刻」

日 時 平成 29 年 3 月 18 日 (土) 14 : 00 ~ 15 : 30

会 場 当館第 2 特別展示室

講 師 中ハシクシゲ氏

参加人数 23 人

〈出品目録〉

作品番号	作者名	作品名	制作年 (月日)	技法・素材
1	西野 達	田中寒楼	2017 年	ブロンズ (山本兼文 作《T 氏頭像 (田中寒楼翁)》1973 年頃)、 発泡ウレタン・発泡スチロールに着色、鉄
2	西野 達	佐々木惣一	2017 年	ブロンズ (辻晋堂 作《佐々木惣一博士像》1950 年)、 発泡ウレタン・発泡スチロールに着色、鉄
3	西野 達	前田寛治の椅子	2017 年	額縁、油彩画 (前田寛治 作《自画像》1928 年頃、 《少女》1924 年頃、《裸婦》1923 年頃、《海》1930 年)
4	西野 達	メリネ將軍の日常における些細な悩み	2015 年	ライトジェット・プリント
5	西野 達	あなたはあなた、わたしはわたし	2015 年	ライトジェット・プリント
6	白川 昌生	敗北の記念碑 貧困からの敗北	2016 年	樹脂
7	白川 昌生	敗北の記念碑 快適、快感からの敗北	2016 年	樹脂
8	白川 昌生	敗北の記念碑 資本主義世界からの敗北	2002 年	アクリル、木、ウレタン樹脂、鉄
9	白川 昌生	敗北の記念碑 貧困からの敗北	2002 年	鉛筆、紙
10	白川 昌生	敗北の記念碑 快適、快感からの敗北	2002 年	鉛筆、紙
11	白川 昌生	敗北の記念碑 資本主義世界からの敗北	2002 年	鉛筆、紙
12	白川 昌生	長崎原爆投下記念碑	2014 年	布、木材
13	白川 昌生	鳥取大山町所子村忠霊塔	2017 年	布、木材、ポリスチレンフォーム
14	白川 昌生	群馬県韓国人強制連行追悼碑	2014 年	布、木材
15	中ハシクシゲ	春風	2016 年 5 月 27 日	乾燥した粘土
16	中ハシクシゲ	Pianist	2015 年 7 月 31 日	乾燥した粘土

作品番号	作者名	作品名	制作年(月日)	技法・素材
17	中ハシクシゲ	二月	2016年7月15日	乾燥した粘土
18	中ハシクシゲ	未来予測	2016年5月17日	乾燥した粘土
19	中ハシクシゲ	プタの見る眼	2016年5月21日	乾燥した粘土
20	中ハシクシゲ	5歳児の憂鬱	2016年3月22日	乾燥した粘土
21	中ハシクシゲ	酩酊	2016年3月31日	乾燥した粘土
22	中ハシクシゲ	ゴンちゃんの心配	2016年8月19日	乾燥した粘土
23	中ハシクシゲ	子牛	2016年6月15日	乾燥した粘土
24	中ハシクシゲ	亀の出産	2015年5月4日	乾燥した粘土
25	中ハシクシゲ	ポチ	2015年5月29日	乾燥した粘土
26	中ハシクシゲ	サンちゃん	2015年4月8日	乾燥した粘土
27	中ハシクシゲ	ハンドル	2016年3月4日	乾燥した粘土
28	中ハシクシゲ	笑う人	2016年6月29日	乾燥した粘土
29	中ハシクシゲ	ウサギの反乱	2016年4月12日	乾燥した粘土
30	中ハシクシゲ	正座先生	2016年6月27日	乾燥した粘土
31	中ハシクシゲ	Time Line Note	2017年2月12日 ～3月20日	インクジェットプリント
32	中ハシクシゲ	Time Line Note	2015年2月14日～ 2017年3月20日	インクジェットプリント

## [ 市街地エリア ]

### (鳥取上町会場)

33	中ハシクシゲ	グラウンド	2017年2月18日	乾燥した粘土
----	--------	-------	------------	--------

### (鳥取川端会場)

34	中ハシクシゲ	いらっしゃい	2017年2月19日	乾燥した粘土
----	--------	--------	------------	--------

### (鳥取末広会場)

35	中ハシクシゲ	九人の碑	2017年2月21日	乾燥した粘土
----	--------	------	------------	--------

### (鳥取瓦町会場)

36	中ハシクシゲ	正座の練習	2017年2月22日	乾燥した粘土
37	白川 昌生	イエロープラン 鳥取	2017年	布、デジタルプリント、紙

### (米子糀町会場)

38	西野 達	残るのはいい思い出ばかり	2017年	ミクストメディア
39	西野 達	そこへ行って夢を見な	2017年	ミクストメディア
40	西野 達	たつ仏	2017年	木、水性塗料

## 4 教育普及活動

### (1) 移動博物館

#### ● 自然部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
レッドデータブック とつとりの生きもの	日野町立黒坂小学校	6月18日(土)～ 6月27日(月)	/	100
	米子市尚徳公民館	7月30日(土)～ 8月8日(月)	/	中止 (開催館都合)
鳥取県の化石	あおば地区公民館	7月21日(木)～ 7月25日(月)	/	85
	鳥取市立美和小学校	12月10日(土)～ 12月19日(月)	/	189
合 計 4 回				374

#### ● 人文部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
鳥取県の祭り・行事	北栄町図書館	8月3日(水)～ 8月10日(水)	/	2,672
鳥取県の狛犬	鳥取緑風高校	11月11日(金)～ 11月17日(木)	/	90
明治・大正・昭和の広告	伯耆町立岸本公民館	5月11日(水)～ 5月24日(火)	/	100
	湯梨浜町立中央公民館泊分館	6月4日(土)～ 6月20日(月)	/	366
	鳥取市立稲葉山地区公民館	10月15日(土)～ 10月31日(月)	/	550
合 計 5 回				3,778

#### ● 自然部門特別資料展示

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
レッドデータブック とつとりの生きもの	鳥取市こども科学館	10月22日(土)～ 10月30日(日)	/	269
合 計 1 回				269

### (2) 移動美術館

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
県立博物館所蔵美術品展	北栄町北条歴史民俗資料館	8月5日(金)～ 8月21日(日)	/	225
	鳥取市あおや郷土館	10月29日(土)～ 11月13日(日)	/	344
合 計 2 回				569



## (3) 学芸員派遣(講師・指導助言)等

	テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
自然	ワークショップ「みんなでトンボ捕り競争」	イオンチアーズクラブ鳥取 (場所:とっとり出合いの森)	7月24日(日)	/	10
	ワークショップ「ウサギのフシギ!」	渡辺美術館	8月6日(土)	/	70
	ふるさと学習「大江に生息する秋の昆虫」	八頭町立大江小学校	9月29日(木)	/	26
	ワークショップ「化石レプリカづくり」	めだか児童クラブ	10月28日(金)	/	10
	米子市小教研理科部研修会	米子市立伯仙小学校	11月29日(火)	/	50
	出前教室「鳥取県の化石」	鳥取市立美和小学校	12月9日(金)	/	61
	鳥取東高校課題研究発表会	鳥取県立鳥取東高等学校	1月17日(火)	/	50
	岩美町「駟馳山を知り尽くす講座」	大岩交流センター	2月19日(日)	/	40
人文	古文書解読ボランティア東・中・西部例会	県立博物館 倉吉博物館 山陰歴史館	4月2日(土)・3日(日)	/	38
			5月7日(土)・8日(日)	/	35
			6月4日(土)・5日(日)	/	41
			7月2日(土)・3日(日)	/	38
			8月6日(土)・7日(日)	/	38
			9月3日(土)・4日(日)	/	37
			10月1日(土)・2日(日)	/	43
			11月5日(日)・6日(土)	/	26
			12月3日(土)・4日(日)	/	40
			1月21日(土)・22日(日)	/	20
			2月4日(土)・5日(日)	/	17
			3月4日(土)・5日(日)	/	38
			河原町女性セミナー開校式「うるう年から暦を考える」	河原町コミュニティセンター	5月25日(水)
	三朝町教育委員会主催「古文書を読む会」(全4回)	みささ図書館会議室	7月12日(火)・26日(火) 8月9日(火)・23日(火)	/	80
啓成がくゆう会7月講座「大山の民俗あれこれ」	米子市啓成公民館	7月22日(金)	/	55	

	テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
人文	智頭町教委主催縄文土器作り講座①「縄文土器づくりと古代食体験」	旧土師小学校	7月29日(金)		24
	「岡野元房の美術展」関連講座「リヴァイアサンとお種さん」	渡辺美術館	7月30日(土)		50
	河崎いきいきふるさと塾歴史民俗講座「弓ヶ浜地域の祭り・行事」	米子市河崎公民館	8月8日(月)		30
	智頭町教委主催縄文土器作り講座②「縄文土器づくりと古代食体験」	旧土師小学校	8月24日(水)・25日(木)		24
	いわみ歴史講座「岩井郡の大庄屋」	岩美町中央公民館	10月15日(土)		60
	久松山を考える会「湯所周辺をあるく」	鳥取市湯所町周辺	11月19日(土)		10
	歴史体験講座「やってみよう！弥生人のカゴづくり」	岡山県立博物館	2月11日(土・祝)		11
	琴浦町教育委員会主催「古文書を読む会」	まなびタウン東伯	2月25日(土)		19
美術	とっどりの美術入門講座	鳥取市立宝木小学校	6月10日(金)		30
		境港市立中浜公民館	8月4日(木)		53
	アーティストの世界にふれてみよう	鳥取市立面影小学校	11月24日(木)		75
		鳥取市立宮ノ下小学校	11月25日(金)		47
	地域資源を活用した教材開発協議	鳥取大学地域学部美術教育研究室	5月14日(土)		4
	西倉吉保育園職員実技研修	倉吉市立西倉吉保育園	5月21日(土)		30
	北条小学校校内授業研究会	北栄町立北条小学校	6月15日(水)		30
	南部町保育士研修会	南部町立すみれこども園	6月17日(金)		20
	北条小学校校内アート集会	北栄町立北条小学校	7月6日(水)		15
	地域でアート「中浜アクアリウムをつくろう」	境港市中浜公民館	7月27日(水)		53
	地域でアート「いたらいいな、こんな虫」	鳥取市湖山地区公民館	8月19日(金)		20
	北栄町幼児教育研究会公開保育	北栄町立大誠こども園	8月25日(木)		36
	面影小学校校内研究会	鳥取市立面影小学校	11月4日(金)		20
	中国五県造形教育研究大会	北栄町立北条小学校	11月11日(金)		30

	テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
美術	面影小学校校内研究会	鳥取市立面影小学校	11月30日(水)		15
	名和さくらの丘保育園 公開保育	名和さくらの丘保育園	1月20日(金)		15
	面影小学校校内研究会	鳥取市立面影小学校	1月25日(水)		10
	青谷中学校 エキス パート教員、中学校教 育研究会美術部会連携 企画鑑賞研究授業	鳥取市立青谷中学校	2月8日(水)		16
	地域でアート「招福だ るま作り」	湯梨浜町中央公民館羽合分 館	2月2日(木)		10
	大山きゃらぼく保育園	大山きゃらぼく保育園	2月16日(木)		30
	地域資源を活用した教 材開発協議	鳥取大学地域学部美術教育 研究室	2月18日(土)		7
	地域でアート「ポス ターコラージュで金屏 風を作る」	湯梨浜町社会福祉協議会つ わぶき荘	3月7日(火)		31
普及	鳥取市民大学社会講座 第3回「体験すること の大切さー博物館と学 校・地域との関わりか らー」	鳥取市文化センター	10月18日(火)		23
合 計 54 回					1,730

#### (4) 教員向けイベント

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
教員のための博物館の日2016 in 鳥取県立博物館	県立博物館展示室・会議室・ 講堂	7月29日(金)		61
合 計 1 回				61

#### (5) 普及講座・講演会

##### ● サイエンスレクチャー

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
宇宙学校・とっとり	博物館講堂	8月11日(木・祝)	250名	138
「恐竜研究最前線ー発掘から わかる地球と私たちの未来 ー」小林快次(北海道大学総合 博物館准教授)	米子市文化ホール	11月26日(土)	600名	163
合 計 2 回				301

##### ● 自然部門

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《天体観望会》春の星を見る会	博物館前庭	5月14日(土) 予備日：15日	なし	70

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《野外観察会》親子で楽しむ「虫とり」レース	とっとり出合いの森(鳥取市)	6月12日(日)	30名	35
《ワークショップ》かさ袋ロケットをつくろう	博物館会議室	7月23日(土)	20名	24
《コンサート》「星空のうたコンサート」	博物館講堂	7月23日(土)	250名	64
《自然講座》自作天体望遠鏡で星を見よう！	博物館会議室・前庭	7月30日(土) 観測予備日:7/31	5組	10
《天体観望会》夏の星を見る会	博物館前庭	7月30日(土) 予備日:7/31	なし	50
《野外観察会》川原の石をしらべよう！	用瀬中央公民館・千代川川原	7月31日(日)	30名	10
《特別講演会》夢から現実へー人工的に流れ星をつくる(仮)	博物館講堂	8月6日(土)	250名	103
《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界	博物館会議室	8月7日(日)	各15名	23
《自然講座》夏休みの標本しらべ相談室	博物館会議室	8月14日(日)	なし	3
《ワークショップ》ペーパークラフト ペンシルロケット(2回実施)	博物館会議室他	8月21日(日)	20名 ×2	38
《特別講演会》チーム「HAKUTO」スペシャルトーク	博物館講堂	8月6日(土)	250名	35
《野外観察会》きのこを調べる会	大山寺周辺(大山町)	10月15日(土)	30名	24
《野外観察会》秋のトンボをとろう！	とっとり出合いの森(鳥取市)	10月16日(日)	30名	33
《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう！	とっとり出合いの森(鳥取市)	10月23日(日)	20名	中止
《野外観察会》家族でたのしむ「しいのみさがし」と森ツアー	栲谿公園(鳥取市)	11月6日(日)	20名	7
《自然講座》化石レプリカをつくろう！	博物館会議室	11月20日(日)	20名	33
《野外観察会》はじめてのバードウォッチング	湖山池(鳥取市)	11月27日(日)	20名	中止
合 計 18 回				562

● 人文部門

※は鳥取地域史研究会との協催

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《歴史講座》湖山池をとりまく中世墓の世界※	博物館会議室	4月9日(土)	20名	17
《講演会》山陰の青銅器のまつりー銅剣に描かれたサメー(講師:難波洋三氏 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所客員研究員)	博物館講堂	5月22日(日)	250名	80
《歴史講座》禅僧の漢詩文集における中世因伯関係史料※	博物館会議室	6月11日(土)	20名	25

行事名	場所	期日	定員	参加人数
《講演会》鳥取藩の大庄屋日記を読む	博物館講堂	6月19日(日)	250名	40
《講演会》鳥取県の民間信仰 (講師：坂田友宏氏 米子工業専門学校名誉教授、須永敬氏 九州産業大学准教授)	博物館講堂	6月26日(日)	250名	40
《歴史講座》三井越後屋の伯州木綿の仕入と在地商人の動向※	博物館会議室	7月9日(土)	20名	15
《見学会》神社の石造物を調べよう	立川稲荷神社(鳥取市)	7月23日(土)	10名	11
《歴史講座》和綴じ製本でオリジナルノートを作ろう	博物館会議室	7月24日(日)	20名	20
《歴史講座》安政～元治期の因州鳥取藩と大坂両替商※	博物館会議室	8月13日(土)	20名	20
《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室復元民家コーナー	8月21日(日)	約40名	32
《歴史講座》鳥取藩の将軍献上儀礼※	博物館会議室	9月10日(土)	20名	20
《公開研究会》「県民と学ぶ最新の鳥取藩研究」V	博物館講堂	9月11日(日)	250名	50
《歴史講座》武将のサイン「花押」を作ろう	博物館会議室	9月25日(日)	20名	7
《歴史講座》原田家を訪れた人々―幕末鳥取城下の一コマ※	博物館会議室	10月8日(土)	20名	22
《歴史講座》「鳥取こちずぶらり」でまち歩き	博物館応接室、市内	10月16日(日)	各回4名	9
《出張講演会》山陰の荒神信仰 (講師：坂田友宏氏 米子工業高等専門学校名誉教授)	大山寺圓流院	10月23日(日)	なし	23
《出張講演会》荒神と龍蛇と神楽 (講師：中野秋鹿氏 中村元記念館東洋思想文化研究所研究員)	大山寺圓流院	10月30日(日)	なし	21
《見学会》まるごと荒神神楽 (出演：比婆荒神神楽社中、下蚊屋荒神神楽保存会明神社、鳥取荒神神楽研究会神楽団)	大山寺三宝荒神社跡	11月3日(木・祝)	なし	248
《出張講演会》鳥取県の民俗芸能 (講師：永井猛氏 米子工業高等専門学校名誉教授)	米子市立図書館研修室	11月12日(土)	なし	47
《歴史講座》弥生のカゴを編む	博物館会議室	11月13日(日)	20名	4
《歴史講座》伯耆往来を歩く 泊～はわい長瀬	湯梨浜町内	11月20日(日)	20名	20
《歴史講座》鳥取藩の御小人について※	博物館講堂	12月10日(土)	250名	22
《歴史講座》古文書を楽しむ (前期)	博物館会議室	12月11日(日)	20名	18
《歴史講座》古文書を楽しむ (前期)	博物館会議室	12月18日(日)	20名	18

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室復元民家コーナー	12月18日(日)	約40名	15
《民俗講座》しめ飾りを作ろう! (講師: 山本聰氏)	博物館会議室	12月25日(日)	20名	22
《歴史講座》鳥取県の小水力発電	博物館会議室	1月14日(土)	20名	9
《民俗講座》たこをつくってあげよう!	博物館会議室	1月29日(日)	10名	7
《歴史講座》古文書を楽しむ(後期)	博物館会議室	2月12日(日)	20名	中止 (臨時休館)
《歴史講座》古文書を楽しむ(後期)	博物館会議室	2月19日(日)	20名	20
《歴史講座》鳥取地域史研究会記念講演会 大正・昭和初期における地方救貧結社の考察	博物館講堂	2月26日(日)	250名	30
《歴史講座》図解 昭和20年のとっとり	博物館会議室	3月11日(土)	20名	18
《歴史講座》伯耆往来を歩くはわい長瀬～下北条	湯梨浜町～北栄町	3月19日(日)	20名	20
合 計 32 回				970

### ● 美術部門

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《ギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」	博物館展示室	4月2日(土)	なし	28
《ギャラリートーク》「テーマ展示 I」	博物館展示室	4月9日(土)	なし	21
《アートセミナー》前田寛治と一九三〇年協会	博物館講堂	4月16日(土)	250名	25
《特別講演会》「前田寛治の生きた時代」講師: 木本文平氏(碧南市藤井達吉現代美術館長)	博物館講堂	4月23日(土)	250名	56
《学芸員総出! わいわいギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」	博物館展示室	4月30日(土)	なし	61
《ワークショップ》落書きばんざい!	博物館玄関前	5月7日(土)	なし	73
《学芸員総出! わいわいギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」	博物館展示室	5月14日(土)	なし	46
《ギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」	博物館展示室	5月21日(土)	なし	36
《ワークショップ》泥でアート!	博物館会議室他	5月28日(土)	なし	71
《アートシアター》日曜美術館 北斎と広重-同時代を生きた天才たち-	博物館講堂	6月4日(土)	250名	24
《スペシャルアートシアター》創造と神秘のサグラダファミリア(94分)	博物館講堂	6月11日(土)	250名	84



行事名	場所	期日	定員	参加人数
《アートシアター》東京のモダニズム建築(45分)	博物館講堂	6月18日(土)	250名	24
《スペシャルアートシアター》もしも建物がはなせたら(165分)	博物館講堂	6月25日(土)	250名	85
《ギャラリートーク》「コレクション展Ⅱ」	博物館展示室	7月2日(土)	なし	5
《ワークショップ》カメラを持ってまち歩き in 淀江	米子市淀江町	7月9日(土)	20名	8
《ギャラリートーク》いとをかし〜かたちのふしぎと出会う場処	博物館展示室・会議室	7月16日(土)	なし	12
《スペシャルワークショップ》フラワーパズルワークショップー繋げて・飾って・お気に入りー	博物館展示室	7月23日(土)	なし	38
《ワークショップ》トンカチ、トントン!	博物館地下	7月30日(土)	材料がなくなり次第終了	32
《ワークショップ》素材まつりだ、なにつくる?	博物館会議室他	8月6日(土)	材料がなくなり次第終了	36
《スペシャルアートシアター》チェコアニメ「アマールカとクルテク」	博物館講堂	8月13日(土)	250名	28
《自然・美術 コラボワークショップ》みんなでつくろう!光る星たち	博物館展示室・会議室	8月20日(土)	なし	28
《アートシアター》ウィリアム・ケントリッジの謎	博物館講堂	8月27日(土)	250名	13
《スペシャルアートシアター》あえかなる部屋 内藤礼と光たち(87分)	博物館講堂	9月3日(土)	250名	44
《スペシャルトークセッション》日常風景に介在するアート	博物館講堂	9月10日(土)	250名	20
《ワークショップ》粘土で落書き	博物館エントランスホール	9月17日(土)	なし	67
《アートセミナー》アートと社会	博物館会議室	9月24日(土)	40名	4
《ギャラリートーク》日本におけるキュビズム	博物館展示室	10月1日(土)	なし	51
《特別講演会Ⅰ》日本はキュビズムに何を見たのか?	博物館講堂	10月8日(土)	250名	43
《特別講演会Ⅱ》ピカソのキュビズムー欧米における伝播と展開	博物館講堂	10月15日(土)	250名	32
《ギャラリートーク》御道具譚	博物館講堂	10月29日(土)	なし	19
《アートセミナー》「1950年代のキュビズム」	博物館講堂	11月5日(土)	250名	58

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《ギャラリートーク》日本におけるキュビズム	博物館展示室	11月12日(土)	なし	46
《スペシャルアートレクチャー》新しい美術館をつくる、ということ	博物館展示室	11月13日(日)	250名	35
《ワークショップ》市内アート探検2016 大雲院探訪	鳥取市内	11月19日(土)	20名	27
《ギャラリートーク》まる○さんかく△しかく□	博物館展示室	11月26日(土)	なし	12
《スペシャルアートシアター》ブンミおじさんの森(114分)	博物館講堂	12月3日(土)	250名	20
《ワークショップ》コラージュで○△□などの絵をつくろう！	博物館展示室・会議室	12月10日(土)	15名	10
《ワークショップ》クリスマスの飾りをつくろう！	博物館会議室	12月17日(土)	12名	14
《ワークショップ》招福だるまをつくろう	博物館会議室	1月7日(土)	15名	12
《ワークショップ》キューブでアート	博物館エントランスホール	1月14日(土)	なし	47
《ギャラリートーク》コレクション展Ⅵ	博物館展示室	1月21日(土)	なし	12
《アートシアター》伊藤若冲ー奇は美なり	博物館講堂	1月28日(土)	250名	41
《ワークショップ》スタンプづくり挑戦！	博物館会議室	2月4日(土)	12名	11
《ワークショップ》触って楽しむ美術作品	博物館会議室	2月18日(土)	なし	21
《オープニングトーク》誰が記憶を所有するのか	博物館エントランスホール 立体展示スペース	2月25日(土)	なし	42
《ギャラリートークツアー》鳥取エリア	博物館展示室	2月26日(日)	15名	15
《ギャラリートークツアー》米子エリア	麴町児童遊園地	2月26日(日)	15名	15
《トークセッション》西野達はいかにしてキュレーターを白髪にするか？	鳥取市街地	3月4日(土)	20名	26
《ワークショップ》形ハンターになろう	鳥取市瓦町	3月11日(土)	15名	15
《ワークショップ》“泥彫刻”をやってみましょう	博物館展示室	3月12日(日)	15名	11
《アートレクチャー》私たちの彫刻	博物館展示室	3月18日(土)	20名	23
《アートセミナー》バーナード・リーチと山陰 ※2/11臨時休館振替	博物館会議室	3月19日(日)	40名	14
《ギャラリートーク》テーマ展示Ⅴ	博物館展示室	3月25日(土)	なし	22
合 計 53 回				1,663

総参加者数	10,277
-------	--------

## 5 博物館交流事業

### 〈中国河北省博物館との交流〉

平成10年6月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

平成28年度は、8月から9月に教育委員会次長と当館職員2名が訪問し、交流に関する協議、館内視察及び相互にワークショップを行った。

#### 〈中国河北省博物館訪問団訪問の概要〉

(1) 日 程 平成28年8月29日(月)～9月2日(金)

(※8月29日(月)及び9月2日(金)は移動日)

(2) 訪問団

職 名	氏 名
教育委員会次長	田中 規靖
主任学芸員	大嶋 陽一
学 芸 員	山本隆一郎

(3) 内 容

月 日	内 容
8月29日(月)	・北京着、石家荘へ移動
8月30日(火)	・館内展示を視察 ・ワークショップ(和本づくり体験)を実施 ・河北省博物院のワークショップ(詩経詩吟、年画づくり)参加
8月31日(水)	・満城漢墓(保定市)を視察
9月1日(木)	・避暑山荘、普寧寺(ともに世界文化遺産)を視察
9月2日(金)	・北京発

### 〈韓国国立春川博物館との交流〉

平成14年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成16年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成20年3月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年5月に、平成16年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成21年9月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年12月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

平成28年度は、春川博物館からの訪問を受け入れることとしていたが、先方の都合のため訪日はキャンセルとなった。

### 〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流〉

平成21年9月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年9月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

平成28年度は、10月に教育委員会次長と当館職員2名が訪問し、交流に関する協議、館内視察及びワークショップを行った。

#### 《ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館訪問団ロシア訪問の概要》

(1) 日 程 平成28年10月23日(日)～10月27日(木)

(※10月23日(日)及び10月27日(木)は移動日)

(2) 訪問団

職名	氏名
教育委員会次長	田中 規靖
専門員(普及)	田中 博昭
学芸員(地学)	田邊 佳紀

(3) 内容

月日	内容
10月23日(日)	・ウラジオストク着
10月24日(月)	・アルセーニエフ博物館本館・別館視察 ・スハノフ家博物館視察
10月25日(火)	・アルセーニエフ家博物館、沿海地方美術館視察 ・ワークショップ『旧石器時代の一日』体験 ・アルセーニエフ博物館館長との会談
10月26日(水)	・ワークショップ『化石レプリカをつくろう!』を実施 ・日本人街(ウラジオストク市内)、「鷺の巣」展望台・市内視察
10月27日(木)	・ウラジオストク発

## 6 ボランティア活動

### ●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：平成28年4月1日～平成29年3月31日（随時受付）

登録者数：240人（274か所）

（平成29年3月31日現在）

地 区	人 数	内 訳
県 東 部	157人	鳥取市：138 岩美郡：3 八頭郡：16（若桜・智頭・八頭）
県 中 部	76人	倉吉市：16 東伯郡：60（三朝・湯梨浜・琴浦・北栄）
県 西 部	4人	米子市：4 境港市：0 西伯郡：0
県 外	3人	兵庫県：2 岡山県：1

### ●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「町奉行御用日記」、「寺社方日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～平成29年3月31日

登録者数：48人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から正午まで、博物館 会議室。

毎月第1日曜日午前10時から正午まで、倉吉歴史民俗資料館研修室、倉吉交流プラザ

毎月第1日曜日午後2時30分から4時30分まで、米子市旧庁舎 会議室。

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

特記事項：県史編さん室との共催事業

例会開催日	参加者	古文書解読基礎講座内容
4月2日(土)・3日(日)	30人	第130回 鳥取藩の藩札
5月7日(土)・8日(日)	33人	第131回 鳥取藩の殖産商工
6月4日(土)・5日(日)	28人	第132回 鳥取城下の町割と町方根帳
7月2日(土)・3日(日)	30人	第133回 鳥取藩の殖産商工
8月6日(日)・7日(土)	27人	第134回 武士の給与～給人の場合～
9月3日(日)・4日(日)	29人	第135回 鳥取藩の殖産商工
10月1日(土)・2日(日)	27人	第136回 武士の給与～無足の場合～
11月5日(土)・6日(日)	20人	第137回 鳥取藩の寺院（触頭と直触）
12月3日(土)・4日(日)	29人	第138回 武士の拝領屋敷
1月7日(土)・8日(日)	26人	第139回 森と生きる ～御立山～
2月4日(土)・5日(日)	28人	第140回 鳥取藩の日記
3月4日(土)・5日(日)	24人	第141回 鳥取藩の殖産商工

## 7 県民との連携・地域への貢献

### (1) 協力等対象団体の承認

平成27年度に定めた取県立博物館県民協力等実施要綱（平成27年6月12日施行）に基づき、平成28年度は次表の対象団体等を承認した。

承認年月日	団体名	協力等の取組	責任者	補佐者
平成28年 5月18日	鳥取地学会	(1) 研究発表会・講演会・観察会等の活動 (2) 地質調査等の実施 (3) 地学資料の収集・保存・調査研究 (4) 研究報告書等の編集・発行	田邊 学芸員	安藤 専門員 金山 学芸員補

### (2) 協力等の実績

#### ア 鳥取民俗懇話会

##### ア) 総会・講演会

- ①月日 平成28年4月10日（日）
- ②会場 さざんか会館 アクティブ鳥取
- ③概要 総会では事務局から平成27年度の事業報告、会計報告をし、承認された。  
また、平成28年度の事業計画と予算を提案し、承認された。  
この後、講演会「鳥取城下以来歴史と伝統を誇る鹿野街道筋物語」（講師 福田修三さん）を聴講した。

##### イ) 見学会

- ①月日 平成28年5月3日（火・祝）
- ②会場 松上神社（鳥取市松上）
- ③概要 松上神社の祭礼を見学。

##### ウ) 例会

- ①月日 平成28年6月5日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室
  - ・概要 有本喜美男会員による「鳥取温泉のはじまり」の発表を聴く。
- ②月日 平成28年7月3日（日）
  - ・会場 さざんか会館 アクティブ
  - ・概要 清末忠人会員による「アオイガイにまつわる民俗」の発表を聴く。
- ③月日 平成28年8月6日（土）
  - ・会場 サルーテ
  - ・概要 とっとり・民話を語る会主催「ふるさと民話の集い」に参加（後援）
- ④月日 平成28年9月4日（日）
  - ・会場 さざんか会館 アクティブ
  - ・概要 福代宏会員による「鳥取県の民俗芸能について」の発表を聴く。
- ⑤月日 平成28年10月2日（日）
  - ・会場 さざんか会館 アクティブ
  - ・概要 浅井慶紀会員による「元文一揆と東村勘右衛門」の発表を聴く。
- ⑥月日 平成28年11月6日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室
  - ・概要 樫村賢二会員による「因州オウレンの採集加工用具について」の発表を聴く。
- ⑦月日 平成28年12月4日（日）
  - ・会場 さざんか会館 ボランティア室



・概要 福代会員による「伯耆の荒神祭について」の発表を聴く。

⑧月日 平成29年2月5日(日)

・会場 さざんか会館 アクティブ

・概要 巽新会員による「とっとり文化財」の発表を聴く。

⑨月日 平成29年3月5日(日)

・会場 さざんか会館 ボランティア室

・概要 清末忠人会員による「アオイガイにまつわる民俗(その2)」の発表を聴く。

## イ ホスピテイル・プロジェクト実行委員会

### (ア) ギャラリープログラム

#### ①竹川宣彰 成果発表展「宇宙船のバックミラー」

・月日 平成28年3月31日(木)～5月15日(日)(金～月のみ開館)

・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)

・概要 参加アーティスト/竹川宣彰。現代美術作家・竹川宣彰による滞在制作の成果発表展を開催。会期中トークイベント「デモキテロ 渋谷橙×竹川宣彰 クロストーク」を実施(平成28年4月5日(金))。

#### ②ライブ・パフォーマンス「MOBIUS 鳥取」

・月日 ・アーティストトーク/平成28年8月24日(水)

・ライブ・パフォーマンス/平成28年8月27日(土)、28日(日)

・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)

・概要 参加アーティスト/シカゴ・ムーヴィング・カンパニー、木野彩子、森重靖宗、横山祐太、やぶくみこ。ダンサー5名と即興音楽家3名が数日間の滞在を通じて制作したコラボレーション作品を上演。

### (イ) アーティスト・イン・レジデンスプログラム

#### ①アーティスト・イン・レジデンスプログラム2017 | 狩野哲郎

・月日 ・滞在制作/平成29年3月14日(火)～31日(金)

・アーティストトーク/平成29年3月15日(水)

・オープンスタジオ・アーティストトーク/平成29年3月31日(金)

・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)ほか県内各所

・概要 アーティスト/狩野哲郎。現代美術作家・狩野哲郎を招聘し、鳥取県の鳥獣保護区等位置図に基づいた実地調査、鳥の生息する場所や狩場へのフィールドワーク、現場に関わる人々へのインタビュー等鳥取県内各地でリサーチを実施。滞在中、これまで制作した作品のプレゼンテーションや滞在制作の成果を発表するオープンスタジオ、トークを実施。

#### ②リサーチ公募プログラム2017 | 山崎阿弥

・月日 ・リサーチ期間/平成29年3月12日(日)～3月24日(金)

・アーティストプレゼンテーション/平成29年3月15日(水)

・公開インタビュー/平成29年3月16日(木)～18日(土)

・成果発表会/平成29年3月22日(水)、25日(土)

・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)ほか鳥取市内各所

・概要 参加アーティスト/山崎阿弥。公募によって選ばれたアーティスト・山崎阿弥が鳥取に住む人々に「手紙」についてのインタビューを実施。

### ③リサーチ公募プログラム2017 | 峰松智弘

- ・月日 ・リサーチ期間／平成29年3月15日(水)～4月1日(土)
- ・アーティストプレゼンテーション／平成29年3月15日(土)
- ・ワークショップ／平成29年3月26日(日)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)ほか鳥取市内各所
- ・概要 参加アーティスト／峰松智弘。鳥取市内の都市公園145箇所の全踏調査と、過去に鳥取で起こった殺人事件の報道についてのリサーチを実施。

### (ウ) コミュニティガーデンプロジェクト

#### ①ボランティアによるにわづくり

- ・月日 平成28年5月29日(日)、6月4日(日)、6月26日(日)、8月21日(日)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)庭
- ・概要 出席者／ボランティア参加者。旧横田医院の庭づくり及び庭をテーマにしたワークショップを実施。

#### ②アーティストユニット「生意気」による Gardening Project

- ・月日 平成28年9月7日(水)～14日(火)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)庭
- ・概要 参加アーティスト／生意気(David Duval Smith, Michael Frank)。庭づくりやアウトドア料理、ワークショップ、ライブなどを通して、人の集まる場づくりを実施。

### (エ) はじめてのアートプロジェクト・トークシリーズ

#### ①私設図書館&アーカイブセンター「The Reading Room」の実践からみるバンコクの社会状況

- ・月日 平成28年5月11日(水)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)
- ・概要 出席者／ナラワン・キョウ・パソンバット(The Reading Room ディレクター)。「The Reading Room」を主宰するNarawan Kyo Pathomvatを迎えて、その立ち上げからこれまでの取り組みと、その活動を通じて浮かび上がるバンコクの社会状況やアートシーンについてのトークを実施。

#### ②世界で何かをはじめようー枠組にとらわれない”事はじめ”のススメ

- ・月日 平成28年9月3日(土)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)庭
- ・概要 出席者／鈴木一郎太(アーティスト／アートコーディネーター)。福祉施設の立ち上げや、異分野との事業企画、創造活動支援人材育成プログラムのコーディネートなど主に浜松市での鈴木氏の活動についてのトークを実施。

#### ③「文化＝政治」の現在

- ・月日 平成28年10月1日(土)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)
- ・概要 出席者／毛利嘉孝(東京芸術大学教授・社会学者)、毛原大樹(アーティスト)、小泉元宏(社会学者)。現代におけるアート・文化諸活動を通じた社会空間への介入についてのトークを実施。

#### ④もちよりパーティー 何も無いところに”批評的”を立ち上げる方法

- ・月日 平成28年10月29日(土)
- ・会場 旧横田医院(鳥取市栄町403)
- ・概要 出席者／岩淵拓郎(編集者)。岩淵氏の過去の取り組みと、集う人々がさまざまなものを持ちよることで立ち上がる場や時間について考えるトークイベントを実施。

#### ⑤アート・プロジェクトの終焉と継承

- ・月日 平成 28 年 11 月 19 日 (土)
- ・会場 旧横田医院 (鳥取市栄町 403)
- ・概要 出席者／宮城潤 (元前島アートセンター理事・那覇市若狭公民館館長)。沖縄のアートシーンの 10 年間の変化と、アート・プロジェクトの終わりとは何かについて、宮城氏の活動を通じて考えるトークを実施。

#### ⑥国際展の動向 2017 ヨーロッパ編：背景とその行方

- ・月日 平成 29 年 1 月 29 日 (日)
- ・会場 旧横田医院 (鳥取市栄町 403)
- ・概要 出席者／かないみき (アートジャーナリスト／ベルリン在住)。国際展の歴史的、社会的な背景や、2017 年の主要な展示・プロジェクトの内容、イベントの様子などについてのトークを実施。

#### (オ) すみおれ図書室

- ①月日 平成 28 年 4 月 17 日 (日)、29 日 (土・祝)、5 月 22 日 (日)、6 月 26 日 (日)、7 月 24 日 (日)、8 月 21 日 (日)、9 月 25 日 (日)、10 月 16 日 (日)、11 月 3 日 (祝・水)、20 日 (日)、12 月 11 日 (日)、平成 29 年 1 月 22 日 (日)、2 月 26 日 (日)、3 月 12 日 (日)
- ②会場 旧横田医院 (鳥取市栄町 403)
- ③概要 出席者／ボランティア参加者。地域から寄贈された本による図書室の運営と本を通じた交流プログラムを実施。

#### (カ) すみおれアーカイヴス

- ①月日 ・8mm フィルムの収集／平成 28 年 9 月 1 日 (日)～10 月 30 日 (月)  
・出張フィルム上映会／平成 28 年 9 月 13 日 (水)～16 日 (土)、9 月 30 日 (土)～10 月 3 日 (火)  
・8mm フィルムミニ上映会&説明会／平成 28 年 9 月 30 日 (土)  
・すみおれアーカイヴス中間報告会／平成 28 年 10 月 16 日 (日)  
・公開鑑賞会／平成 28 年 12 月 4 日 (日)、平成 29 年 3 月 18 日 (土)
- ②会場 旧横田医院 (鳥取市栄町 403)、遷喬地区公民館、福地地区公民館ほか県内各所
- ③概要 出席者／松本篤 (映像人類学)。市民によって記録された地域の記憶や昔の風景が映る 8mm フィルムの収集と保存活用を行う「8mm フィルムアーカイヴプロジェクト」を実施。8mm フィルムの保管状況を鳥取市内及び近郊で調査し、集まった情報を元に出張フィルム上映会を開催。一部をデジタルデータとして保存し、一般公開の鑑賞会を遷喬地区公民館および福地地区公民館で開催。

#### ウ いわみガイドクラブ

#### (ア) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト (現地見)

- ①月日 平成 28 年 5 月 18 日 (土)
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のオカヒジキと生育場所が競合する外来種のオニハマダイコンを抜き取り、オカヒジキを呼び戻す環境保全プロジェクトの現地見。

#### (イ) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

- ①月日 平成 28 年 6 月 4 日 (土)
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のオカヒジキと生育場所が競合する外来種のオニハマダイコンを抜き取り、オカ

ヒジキを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。

## エ 自然観察指導員鳥取連絡会

### (ア) 海岸植物調査

- ①月日 平成 28 年 6 月 4 日 (土)
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 日本自然保護協会の海岸植物調査 (海辺で花しらべ)

### (イ) 海岸植物調査

- ①月日 平成 28 年 6 月 26 日 (日)
- ②会場 北栄町由良海岸
- ③概要 日本自然保護協会の海岸植物調査 (海辺で花しらべ)

### (ウ) 自然観察会

- ①月日 平成 28 年 9 月 22 日 (木・祝)
- ②会場 岩美町唐川湿原
- ③概要 ニホンジカの侵入の程度などを調査、記録写真を撮影。

### (エ) 中国 5 県自然観察指導員交流会

- ①月日 平成 28 年 10 月 29 日 (土) ~ 30 日
- ②会場 三朝町小鹿溪
- ③概要 小鹿溪のイヌブナとブナを含む植生とその移行を観察。

### (オ) 鳥取県生物学会

- ①月日 平成 28 年 12 月 18 日 (日)
- ②会場 鳥取県立博物館講堂
- ③概要 口頭発表「鳥取県内の海浜植物の分布状況 - NACS-J 自然調べからの報告 -」 県下 33 地点で行った海浜植物調査の結果を発表。

### (カ) 自然観察会

- ①月日 平成 29 年 2 月 18 日 (日)
- ②会場 大山町妻木晩田遺跡公園
- ③概要 早春植物と冬芽の観察会

## オ 鳥取地域史研究会

### (ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地域史研究第 19 号発行 平成 29 年 2 月発行

### (イ) 記念講演会

- ①日時 平成 29 年 2 月 26 日 (日)
- ②会場 鳥取県立博物館
- ③講師 小池桂氏 (京都ノートルダム女子大学生活福祉文化学部教授)
- ④演題「戦前鳥取県における社会福祉の歩みと鳥取社会事業協会」

### (ウ) 月例会

- ①日時 平成 28 年 6 月 11 日 (土)
  - ・会場 鳥取県立博物館
  - ・報告 米谷均氏 「禅僧の漢詩文集における中世因伯関係史料」
- ②日時 平成 28 年 7 月 9 日 (土)
  - ・会場 鳥取県立博物館

・報告 下向井紀彦氏 「三井越後屋の伯州木綿の仕入と在地商人の動向」

③日時 平成 28 年 8 月 13 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 須賀博樹氏 「安政～元治期の因州鳥取藩と大坂両替商」

④日時 平成 28 年 9 月 10 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 大嶋陽一氏 「鳥取藩の將軍献上儀礼」

⑤日時 平成 28 年 10 月 8 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 岸本覚氏 「原田家を訪れた人々―幕末鳥取城下の一コマ」

⑥日時 平成 28 年 11 月 13 日 (日)

・会場 米子市文化ホール

・報告 坂本敬司氏 「鳥取藩の鉄山政策史」

⑦日時 平成 28 年 12 月 13 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 八幡一寛氏 「鳥取藩の御小人について」

⑧日時 平成 29 年 1 月 14 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 佐々木 孝文氏 「鳥取県の小水力発電」

⑨日時 平成 29 年 3 月 11 日 (土)

・会場 鳥取県立博物館

・報告 西村 芳将氏 「凶解昭和 20 年のとっとり」

#### (エ) 鳥取県中部地震における資料レスキュー活動

①日時 平成 28 年 11 月～

②概要 被災地での資料レスキュー、資料保存を呼びかけるアピール文の報道提供、資料保存を呼びかけるチラシ配布など。

#### カ 鳥取県生物学会

##### (ア) 会誌の編集・発行

『山陰自然史研究』12号・13号の発行

##### (イ) 平成 28 年度西部地区生物観察会

①月日 平成 28 年 5 月 21 日 (土)

②会場 大山 (下山キャンプ場、増兵コース)

③概要 キンラン、ダイセンクワガタなどの生物観察

##### (ウ) 平成 28 年度東部地区生物観察会

①月日 平成 28 年 10 月 23 日 (日)

②会場 岩美町 (甘露神社、小羽尾神社、大羽尾神社)

③概要 タジマタムラソウ、フウラン、イヌショウマなどの生物観察

##### (エ) 平成 28 年度研究発表会・講演会

①月日 平成 28 年 12 月 18 日 (日)

②会場 鳥取県立博物館 講堂

③概要 一般講演 10 題

・講演会：講師 唐澤重考 (鳥取大学教授)

・演題：足の下の多様な生き物－土壌動物学のすすめ－

**キ 鳥取地学会**

**(ア) 研究報告書等の編集・発行**

鳥取地学会誌第 20 号発行 2016 年 6 月発行

**(イ) 第 21 回総会**

- ①月日 平成 28 年年 6 月 4 日 (土)
- ②会場 鳥取大学地域学部棟 5 階 5160 講義室
- ③概要
  - ・ 2015 年度事業および会計報告・会計監査報告・会計決算承認
  - ・ 役員選出
  - ・ 2016 年度事業案および予算案について
  - ・ 2016 年度事業案および予算案承認

**(ウ) 記念講演会 (一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成 28 年年 6 月 4 日 (土)
- ②会場 鳥取大学地域学部棟 5 階 5160 講義室
- ③概要 講師：西田良平氏 (鳥取大学名誉教授)  
演題：「熊本地震は南海トラフの巨大地震の前駆的活動か」

**(エ) 研究発表会 (一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成 28 年年 6 月 4 日 (土)
- ②会場 鳥取大学地域学部棟 5 階 5160 講義室
- ③概要 鳥取県の地形・地質に関する研究発表 6 件

**(オ) 第 38 回 現地研修会**

- ①月日 平成 28 年年 6 月 19 日 (日)
- ②会場 大山町周辺
- ③概要 鳥取県大山町の海岸地形についての現地研修会

**(カ) 鳥取地学会 20 周年記念大巡検**

- ①月日 平成 28 年年 10 月 8 日 (土) ～ 10 月 9 日 (日)
- ②会場 隠岐の島
- ③概要 隠岐の島の地形・地質についての巡検

**(キ) 新春講演会 (一般公開・聴講無料)**

- ①月日 平成 29 年年 2 月 4 日 (土)
- ②会場 鳥取県立博物館 2 階講堂
- ③概要 講師：田邊佳紀氏 (鳥取県立博物館学芸員)  
演題：「日本の哺乳類化石について」



## 8 その他の事業

### 資料の貸出

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然	タンポポ類資料	7	レプリカ 樹脂封入	H 28. 2. 15 ~ H 28. 6. 29	高知県立牧野植物園 牧野富太郎記念館	企画展「すみれ・たんぽぽ展」で展示のため(展示:H 28. 2. 20 ~28. 5. 29)
	野鳥	8	剥製	H 28. 2. 26 ~ H 28. 5. 6	鳥取県立倉吉西高等学校	図書館での展示
	自然資料	74	化石 剥製 レプリカ 樹脂封入	H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	常設展示
	動物資料	14	剥製	H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31	氷ノ山自然ふれあい館	常設展示
	化石資料	15	化石	H 28. 5. 23 ~ H 28. 5. 26	公立鳥取環境大学	授業での観察
	自然資料	35	化石 剥製 レプリカ 樹脂封入	H 28. 7. 1 ~ H 28. 10. 31	鳥取市こども科学館	移動博物館「レッドデータブック鳥取のいきもの」で展示のため
	動物資料	5	骨格標本 剥製	H 28. 7. 22 ~ H 28. 7. 31	鳥取県教育委員会文化財課	講演会「青谷上寺地遺跡の動物たち」で展示のため
	骨格標本	3	骨格標本	H 28. 9. 1 ~ H 28. 10. 8	琴浦町立赤碕中学校	理科授業の教材
	頭骨	2	骨格標本	H 28. 9. 9 ~ H 28. 9. 28	鳥取市立福部未来学園中学校	理科授業の教材
樹脂封入標本	8	樹脂封入	H 28. 11. 25 ~ H 28. 12. 2	鳥取市立稲葉山小学校	理科授業の教材	
人文	池田輝政画像淡路岩屋城中請取状	2点		H 28. 4. 1 ~ H 28. 6. 29	兵庫県立考古博物館	特別展「築城一職人たちの輝き」に展示するため
	碧玉製勾玉など	3件 17点		H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31	島根県立古代出雲歴史博物館	常設展示室で展示するため
	因幡国庁出土墨書土器(「厨」)など	43		H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31	因幡万葉歴史館	常設展示室で展示するため
	まいぎり刀(レプリカ)など	10組 2点		H 28. 4. 8 ~ H 28. 5. 20	鳥取県立倉吉西高等学校	2年生「日本史B」の授業で使用するため

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人	森脇春頼外二名 連署書状など	52点		H 28. 6. 23 ~ H 28. 9. 2	米子市立山陰歴史館	企画展「太平洋戦争 と戦中・戦後の暮らし」 展覧会出品、チラシ 及び出品目録掲載 並びに広報宣伝使用 のため
	坂本龍馬書簡 河田左久馬宛 慶応三年二月十 四日	1点		H 28. 7. 21 ~ H 28. 12. 6	京都国立博物館、静 岡市美術館	特別展覧会「没後 150年 坂本龍馬」へ の出品のため
	階級章(曹長) 等 など	7点		H 28. 7. 5 ~ H 28. 9. 16	日南町美術館	企画展「郷土と戦争 展Ⅱ～〈戦争〉・〈軍 隊〉が日常だった時 代」へ出陳のため
	「お金をつくり う」必要物品	1式		H 27. 5. 28 ~ H 27. 7. 10	鳥取県立倉吉西高等 学校	2年生「日本史B」の 授業で使用するため
	iPadミニなど	4		H 28. 7. 15 ~ H 28. 7. 15	鳥取大学地域学部	鳥取市中心市街地の 活性化プロジェクト のなかで使用するた め
	iPadミニなど	4		H 28. 9. 27 ~ H 28. 9. 27	徳島大学大学院総合 科学研究部	博物館が有する地域 の歴史資料を最新の 技術で有効活用をす る方法を提案するこ とを目的とする研究 事業のなかで使用す るため
	「和同開珎」 鑄造 型	3点		H 28. 7. 25 ~ H 28. 8. 9	鳥取県立埋蔵文化財 センター	「埋蔵文化財セン ター古代まつり」で 使用するため
	五箇条の御誓文 (写)など	8点		H 28. 7. 9 ~ H 28. 10. 3	鳥取市歴史博物館	平成28年度鳥取市歴 史博物館展覧会「鳥 取県誕生」(仮)に出 品するため
	国民総決起(ポス ター)など	23点		H 28. 7. 27 ~ H 28. 8. 31	三朝町立三朝図書館	「平和展」開催のため
文	iPadミニなど	4		H 28. 9. 26 ~ H 28. 9. 27	鳥取市中心市街地活 性化協議会	まちなかの魅力を再 発見することを通し て中心市街地活性化 を目指す取り組みの 一環として実施する まち歩きイベントの なかで使用するため
	西洋流砲台築造 之図	8点		H 28. 8. 25 ~ H 28. 9. 2	北栄町教育委員会	赤崎台場跡国史跡鳥 取藩台場跡追加指定 記念講演会にて展示 するため

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人	鹿埴輪	24件 30点		H 28. 10. 3 ~ H 28. 11. 11	因幡万葉歴史館	因幡万葉歴史館平成28年度展覧会「古代人の色どり」に出陳するため
	伊福部古志并序など	12点		H 28. 10. 8 ~ H 28. 12. 8	鳥取市歴史博物館	平成28年度鳥取市歴史博物館展覧会「因幡と朝廷～平安王朝と因幡国司～」に出品するため
	湯梨浜町藤津出土家形土器など	1点		H 28. 10. 12 ~ H 28. 11. 11	鳥取県立公文書館	新鳥取県史編さん事業に係る資料調査のため
	直浪遺跡出土品、青島遺跡出土品	コンテナ 10箱		H 28. 10. 25 ~ H 29. 3. 31	鳥取大学地域学部考古学研究室	学生の卒業研究の分析(計測、蛍光X線分析)に使用するため
	銅剣など	3点		H 28. 12. 14 ~ H 29. 3. 10	岡山県立博物館	岡山県立博物館平成28年度交流展『とっとり弥生の王国—青谷上寺地遺跡と妻木晩田遺跡—』で展示するため
	iPadミニなど	4		H 28. 11. 19 ~ H 28. 11. 19	鳥取商工会議所青年部地域資源活性化委員会	鳥取商工会議所青年部が企画する「鳥取こちずぶらり」を使用するまち歩きイベントのため
	鹿埴輪など	2		H 28. 12. 5 ~ H 29. 1. 31	北栄町北条歴史民俗資料館	常設展示 北栄の歴史(出土品が語る北栄町の歴史vol. 1
	米子城御城門正面之御絵図入など	22点		H 28. 12. 21 ~ H 29. 3. 24	米子市立山陰歴史館	平成28年度米子市立山陰歴史館企画展「もっと知りたい!米子城vol. 5 絵図でたどる米子城の歴史」
文	「江戸御用部屋日記」天保14年など	4点		H 29. 1. 16 ~ H 29. 3. 31	佐賀県立佐賀城本丸歴史館	鍋島直正銅像完成記念特別展「直正と斉彬」展覧会出品、チラシ及び出品目録掲載並びに広報宣伝使用のため
	大神山神社所有刀剣ポジフィルム	1式		H 29. 3. 22 ~ H 28. 4. 28	米子市立山陰歴史館	平成29年度米子市立山陰歴史館企画展「米子の神社」写真パネル製作、チラシ及び出品目録掲載並びに広報宣伝使用のため

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人文	因幡国府遺跡出土朝鮮陶磁器など	4点		H 29. 2. 9 ~ H 29. 2. 15	山陰中世土器検討会	第15回山陰中世土器検討会開催のため
	まいぎり刀(レプリカ)など	10組 2点		H 29. 3. 29 ~ H 29. 5. 20	鳥取県立倉吉高等学校	2年生・3年生「日本史B」の授業で使用するため
美術	塩谷定好《雪日》他	60	ゼラチン・シルバー・プリント	H 28. 6. 20 ~ H 28. 10. 31	三鷹市美術ギャラリー	「芸術写真の時代—塩谷定好展」に出品のため
	前田寛治《物を喰う男》他	23	油彩・カンヴァス	H 28. 5. 24 ~ H 29. 3. 31	田辺市立美術館 河口湖美術館 笠間日動美術館	「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展」に出品のため
	國頭繁次郎《十字架より降すキリスト》他	3	油彩・カンヴァスほか	H 28. 7. 6 ~ H 28. 8. 31	米子市美術館	「國頭繁次郎生誕100年記念 -シベリアの記憶- 國頭繁次郎と宮崎進」展に出品のため
	土方稻嶺《糸瓜に猫図》他	7	絹本・著色ほか	H 28. 5. 17 ~ H 28. 6. 30	鳥取市歴史博物館	「蛭狩りの情趣」展に出品のため
	岩垣純《策馬臨荒甸》	1	紙本・墨書	H 28. 9. 5 ~ H 28. 10. 7	北栄町北条歴史民俗資料館	「郷土作家の展覧会 岩垣若翠展」に出品のため
	前田寛治《自画像》他	14	油彩・カンヴァスほか	H 28. 10. 26 ~ H 28. 11. 22	北栄町北条歴史民俗資料館	「生誕120年 前田寛治とその仲間たち」展に出品のため
	前田寛治《街の風景》他	4	油彩・カンヴァスほか	H 28. 11. 18 ~ H 29. 3. 31	埼玉県立近代美術館 高知県立美術館	「日本におけるキュビズム —ピカソ・インパクト」展に出品のため
	根本幽峨《内裏雛図》	1	絹本着色	H 29. 2. 17 ~ H 29. 3. 21	石谷家住宅1号蔵展示室	「石谷家のお雛さま展」に出品のため

## 9 学芸員の業績 (平成 28 年度 : 2016 年 4 月 ~ 2017 年 3 月)

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

### ■印刷物

- 【著書・論文】…専門的著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。
- 【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。
- 【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。
- 【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

### ■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

### ■博物館事業・その他：

- 【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。
- 【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

川上 靖 KAWAKAMI, Yasushi

博士 (農学)

主幹学芸員

学芸課 自然担当 担当：動物

### ■印刷物

#### 【著書・論文】

淀江賢一郎・田中宏卓・川上 靖 (2017) 三島寿雄先生の蝶類研究と日本産蝶類コレクションーその特徴と意義ー. 鳥取県立博物館研究報告 54 : 1-75.

#### 【普及的著作】

- 川上 靖 (2016) 鳥取県立博物館だより：中原和郎とシルビアシジミ. 日本海新聞 (鳥取), 2016/5/26.
- 川上 靖 (2016) 鳥取県立博物館だより：赤とんぼの「赤」の秘密. 日本海新聞 (鳥取), 2016/9/22.
- 川上 靖 (2017) 変わらない標本・変わる価値観ー鳥取砂丘から消えたハラビロハンミョウから考えるー. 鳥取県立博物館ニュース, 23 : 5.

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2016年4月28日~7月7日 自然の窓「標本工芸家『田口秀峰』の世界」. 鳥取県立博物館自然展示室.

#### 【普及的事業 (講師担当のみ)】

- 2016年6月12日 《野外観察会》親子で楽しむ「虫とり」レース. とっとり出会いの森 (鳥取市).
- 2016年7月24日 《講師》みんなでトンボ捕り競争へ行こうよ. イオンチアーズクラブ鳥取. 場所：とっとり出会いの森 (鳥取市).
- 2016年8月7日 《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界. 鳥取県立博物館会議室.
- 2016年8月14日 《自然講座》夏休みの標本しらべ相談室 [昆虫担当]. 鳥取県立博物館会議室.
- 2016年9月29日 《講師》ふるさと学習「大江に生息する秋の昆虫」. 八頭町立大江小学校.
- 2016年10月16日 《野外観察会》秋のトンボをとろう！. とっとり出会いの森 (鳥取市).
- 2017年1月17日 《講師》鳥取東高等学校課題研究発表会 (本選) の指導助言・審査. 鳥取県立鳥取東高等学校.

#### 【その他】

- 2016年 (任期：2018年6月30日まで) 希少野生動植物種保存推進員 (環境省).
- 2016年 日本昆虫学会中国支部 鳥取県委員.
- 2016年 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長.
- 2016年度 鳥取県立博物館「研究報告54号」編集委員.
- 2016年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局「学術部会」委員.
- 2016年 鳥取砂丘ビジターセンター展示実施設計有識者ワーキング 委員.
- 2016年10月8日 第60回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員. 読売新聞社鳥取支局 (鳥取市).
- 2016年 第8回鳥取砂丘検定問題作成委員会 委員.
- 2016年度 鳥取県高等学校文化連盟写真専門部講師・審査員 (鳥取県高等学校文化連盟).
- 2016年 第60回鳥取県美術展覧会写真部門 審査員.

## ■印刷物

## 【著書・論文】

石原 孝・松沢慶将・亀崎直樹・岡本 慶・浜端朋子・青柳 彰・青山晃大・一澤 圭・池口新一郎・箕輪一博・宮地勝美・村上昌吾・中村幸弘・梨木之正・野村卓之・竹田正義・田中俊之・寺岡誠二・宇井賢二郎・和田年史(2017) 日本海におけるアカウミガメ孵化幼体の大量漂着が示唆するその出生地と移動. *日本生態学会誌*, 67(1): 3-12.

田邊佳紀・一澤 圭・三原菜美・榊山 匠(2017) 鳥取県立博物館における野生動物遺体の解剖・標本化の現状—学生団体と連携した活動事例の報告—. *鳥取県立博物館研究報告*, 54: 175-182.

## 【普及的著作】

一澤 圭(2016) 鳥取県立博物館だより：地球を支える土壌生物. *日本海新聞(鳥取)*, 2016/10/6.

一澤 圭(2016) 鳥取県立博物館だより：さまざまな鳥の「あし」. *日本海新聞(鳥取)*, 2016/11/10.

一澤 圭(2017) 鳥取県立博物館だより：コウモリの体のヒミツ. *日本海新聞(鳥取)*, 2017/3/23.

一澤 圭(2017) コラム「つばさの博覧会—巨大翼竜からペンギンまで—」. *鳥取県立博物館ニュース*, 23: 3.

## ■口頭発表

一澤 圭(2016年6月5日) 鳥取県矢筈ヶ山から得られたウロコトビムシ類 *Willowsiinae* sp. について. 日本土壌動物学会第39回大会. 弘前大学農学生命科学部(青森県弘前市).

ICHISAWA, Kei and NAKAMORI, Taizo(2016年8月24日) Morphological details and molecular data of *Homidia nigrocephala* Uchida, 1943 (Collembola: Entomobryidae) from Japan. XIV International Colloquium on Apterygota, Nara Kasugano International Forum I-ra-ka(奈良県奈良市).

## ■博物館事業・その他

## 【普及的事业(講師担当のみ)】

2016年6月12日 《野外観察会》親子で楽しむ「虫とり」レース[講師役の一部を担当]. とっとり出会いの森.

2016年8月7日 《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界. 鳥取県立博物館会議室.

2016年8月14日 《自然講座》夏休みの標本調べ相談室[昆虫類およびその他の動物担当]. 鳥取県立博物館会議室.

2016年10月16日 《野外観察会》秋のトンボをとろう！[講師役の一部を担当]. とっとり出会いの森.

## 【その他】

2016年6月24日 《出前授業講師》鳥取県立鳥取盲学校「剥製の観察」. 鳥取県立鳥取盲学校(鳥取市).

2016年6月26日 《出前授業講師》若葉台小学校愛育会「3年生親子会(昆虫等生きものの観察とお話し)」. 鳥取市立若葉台小学校(鳥取市).

2016年7月16日 《野外観察会講師》あおば地区まちづくり会「あおば公園の自然観察」. あおば公園(鳥取市).

2016年12月10日 《野外観察会講師》「湖山池の野鳥観察とフィギュア作り」(野鳥観察講師担当). 湖山池情報プラザ(鳥取市).

2014年5月～2016年5月 日本土壌動物学会編集委員.

2014年5月～ 日本土壌動物学会評議委員.

2015年4月～ 希少野生動植物種保存推進員.

## ■印刷物

## 【著書・論文】

田邊佳紀・一澤 圭・三原菜美・榊山 匠(2017) 鳥取県立博物館における野生動物遺体の解剖・標本化の現状—学生団体と連携した活動事例の報告—. *鳥取県立博物館研究報告*, 54, 175-182.

## 【普及的著作】

田邊佳紀(2016) 鳥取県立博物館だより：星が示す道しるべ. *日本海新聞(鳥取)*, 2016/5/12.

田邊佳紀(2016) [自然] コラム 鳥取県多里地域の「クロム鉄鉱」—我が国最古のクロム鉄鉱山. *鳥取県立博物館ニュース*, 22: 5



田邊佳紀 (2016) 疑問氷解：毎日小学生新聞：砂丘と砂漠と砂浜の違いは？, *毎日小学生新聞*, 2016/8/28.  
田邊佳紀 (2016) 鳥取県立博物館だより：日本の石「ひすい」, *日本海新聞 (鳥取)*, 2016/12/8.  
田邊佳紀 (2016) (連載) 地学さんば, *日本海新聞 (鳥取)*,

#### ■研究発表等

田邊佳紀・市谷年弘, 鳥取県明辺地区より産出した中期中新世貝類化石の追加標本, 日本古生物学会2016年年会・総会, 福井県立大学・福井県立恐竜博物館, 福井県, 2016年6月25日. (ポスター発表).  
田邊佳紀, アフリカの新第三紀齧歯類について, 第32回日本霊長類学会大会, 鹿児島大学, 鹿児島県, 2016年7月15日 (口頭発表)  
田邊佳紀, 日本の哺乳類化石について, 鳥取地学会新春講演会, 鳥取県立博物館, 鳥取県, 2017年2月4日.  
田邊佳紀・榊山 匠, ホネホネサミット2017, 大阪市立自然史博物館, 大阪府, 2017年2月11-12日.

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2016年5月25日～ 鳥取県の「県の石」常設展示室小コーナー.  
2016年12月7日～2017年5月10日 日本の石「ひすい」常設展示室小コーナー.

##### 【普及的事業 (講師担当のみ)】

2016年7月16日 《講師》第32回日本霊長類学会大会中高生ランチョンセミナー, 鹿児島大学.  
2016年7月31日 《自然講座》川原の石を調べよう！, 鳥取市河原町和奈見, 用瀬中央公民館.  
2016年8月6日 《講師》ワークショップ「ウサギのフシギ!」, 渡辺美術館.  
2016年8月7日 《自然講座》顕微鏡で楽しむミクロの世界, 鳥取県立博物館会議室.  
2015年8月16日 《自然講座》夏休みの標本しらべ相談室 [地学担当], 鳥取県立博物館会議室.  
2016年10月28日 《講師》ワークショップ「化石レプリカづくり」, めだか児童クラブ.  
2016年11月20日 《自然講座》化石レプリカをつくろう！, 鳥取県立博物館会議室.  
2016年12月8日 《講師》鳥取県の化石, 鳥取市立美和小学校.  
2017年1月6日 《講師》平成28年度理科部研修会, 米子市立伯仙小学校.  
2017年2月19日 《講師》駟馳山を知り尽くす講座, 大岩交流センター.

**清末 幸久** KIYOSUE, Yukihisa

主幹学芸員

学芸課 普及・自然担当 担当：植物

#### ■印刷物

##### 【短報】

清末幸久・米澤朋子・田中昭彦 (2017) 棚田耕吉コレクションの外来種：付録「棚田コレクション全目録」, *鳥取県立博物館研究報告* 54: 77-174

##### 【普及的著作】

清末幸久 (2016) 鳥取県立博物館だより：地球を回る人工衛星 23日から企画展「宇宙への挑戦」, *日本海新聞 (鳥取)*, 2015/9/24.  
清末幸久 (2016) 鳥取県立博物館だより：月面探査車など展示28日まで「宇宙への挑戦」展, *日本海新聞 (鳥取)*, 2017/8/18.

#### ■研究発表 (口頭発表)

谷口真一・田中重樹・井原早紀・○清末幸久 (2016) 鳥取県内の海浜植物の分布状況 - NACS-J 自然調べからの報告 -, 鳥取生物学会, 鳥取県立博物館

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2015年12月26日～2016年5月8日 「サルにまつわる生きものたち」常設展示室小コーナー  
2016年5月10日～9月15日 「鳥取県のヤドリギの仲間」常設展示室小コーナー  
2016年7月23日～8月28日 企画展「宇宙への挑戦 ～未知への扉をひらくとき～」第1・2特別展示室  
2016年9月27日～12月4日 「キク科植物の花のつくり 舌状花・筒状花」常設展示室自然の窓コーナー  
2016年12月28日～2017年4月7日 「鳥にまつわる植物たち」常設展示室小コーナー

### 【普及的事業（講師担当のみ）】

- 2016年8月14日 《自然講座》夏休みの自由研究相談室 [植物担当]. 鳥取県立博物館会議室.  
2016年10月15日 《野外観察会》きのこを調べる会 [講師役の一部を担当]. 大山町大山下山キャンプ場.  
2016年11月6日 《野外観察会》しいのみをさがしと森のたんけん 鳥取市榑谿公園.

### ■その他

- 2016年5月12日 《ガイド養成講師》ジオパークガイド養成現地調査. プチ・リゾート小沢見 竜宮城. 気多岬（鳥取市）  
2016年5月20日 《講師》史跡米子城跡樹木調査. 米子市教育委員会. 米子城跡（米子市）  
2016年6月8日 《ガイド育成講師》「Inavacatoin！」体験プログラム トレッキングツアー ～霊石山徹底探訪ツアー～ガイド育成（植物分野）. 道の駅清流茶屋河原. 鳥取県林業試験場～霊石山（鳥取市）  
2016年6月4日 《野外観察講師》地域の保全活動「オカヒジキもどってこいこいプロジェクト」. いわみガイドクラブ・くまの自然を守る会. 岩美町立渚交流館・熊井浜（岩美町）  
2016年6月22日 《現地アドバイザー》千代川水系河川水辺の国勢調査（植物調査）. 国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道管理事務所. 千代川・袋川・新袋川・八東側・殿ダム（鳥取市、八頭町）  
2016年8月9日 《自然学習講座講師》青谷町高齢者教室「青谷砂丘の植物にふれよう」. 鳥取市教育委員会青谷分室. 鳥取市役所青谷町総合支所（鳥取市）  
2016年9月12～14日 《観察会観察講師》NHK 学園学習の旅「鳥取砂丘の海浜植物と原生林に囲まれた雨滝の植物観察」（鳥取市、岩美町）.  
自然公園指導員（環境省）1984年5月～  
鳥取県自然観察指導員（鳥取県）1991年～  
鳥取県外来種検討委員会委員（鳥取県生活環境部）2006年～  
希少野生動植物種保存推進員（環境省）2015年7月～  
環境アドバイザー「河川水辺の国勢調査 一級河川千代川、殿ダム 植物調査」（国土交通省中国地方整備局）  
2016年6月～2017年3月31日

**田中 博昭** TANAKA, Hiroaki

専門員

学芸課 普及担当 担当：教育普及

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

- 田中博昭（2016）鳥取県立博物館だより：サイエンスレクチャー「宇宙学校・とっとり」～宇宙を学ぼう～. *日本海新聞（鳥取）*, 2016/8/4.  
田中博昭（2016）コラム：シリーズ「学校と博物館をつなぐ⑦」学校の先生も博物館で学んでいます～教員のための博物館の日 in 鳥取県立博物館～. *鳥取県立博物館ニュース22*, 2016/9/30  
田中博昭（2016）記事：県立博物館は学びのお手伝いをします！～博物館の学校支援・地域支援～. *教育だより「とっとり夢ひろば」Vol 84*, 2016/9  
田中博昭（2016）鳥取県立博物館だより：恐竜研究最前線. *日本海新聞（鳥取）*, 2016/11/17.  
田中博昭（2016）鳥取県立博物館だより：多様な学びを提供～教育普及活動～. *日本海新聞（鳥取）*, 2017/1/5.  
田中博昭（2016）コラム：シリーズ「学校と博物館をつなぐ⑧」学校教育と博物館 ～博物館で何ができる？～. *鳥取県立博物館ニュース23*, 2017/3/30

### ■博物館事業・その他

#### 【普及事業（担当講師のみ）】

- 2016年7月29日 《講師》教員のための博物館の日2016 in 鳥取県立博物館「博物館利用ガイド」. 鳥取県立博物館（鳥取市）  
2016年8月10日 《講師》鳥取県立鳥取聾学校初任者研修校外研修「社会教育施設としての博物館の役割」鳥取県立博物館（鳥取市）  
2016年10月18日 《講師》鳥取市立城北小学校博物館お仕事紹介「博物館ってどんなところ？」・インタビュー. 鳥取県立博物館（鳥取市）  
2016年10月18日 《講師》鳥取市民大学立社会講座第3回「体験することの大切さー博物館と学校・地域との関わりからー」. 鳥取市文化センター（鳥取市）  
2016年10月20日 《講師》鳥取市立青谷小学校博物館お仕事紹介「博物館ってどんなところ？」. 鳥取県立博物館（鳥取市）  
2017年1月17日 《講師》鳥取市立面影小学校博物館お仕事紹介「博物館ってどんなところ？」. 鳥取県立博物館（鳥取市）

## 【その他】

2016年度 鳥取市こども科学館運営委員会副委員長

2016年度 鳥取発！体験活動 Geo ベース会議委員

**福代 宏** FUKUSHIRO, Hiroshi

主幹学芸員

学芸課 人文担当 担当：民俗学

### ■印刷物

#### 【報告書・図録等】

鳥取県立博物館（2016） 企画展解説書「大◎荒神展」

#### 【普及的著作】

福代 宏（2016） 博物館だより：荒神祭、神楽を紹介 大山寺圓流院で15日から企画展 日本海新聞（鳥取）, 2016/10/13.

博物館だより：「かさこじぞう」とお正月 日本海新聞（鳥取）, 2016/12/29.

MUSEUM PRESS 鳥取県立博物館ニュース：コラム 大山・三宝荒神社跡での荒神神楽 鳥取県立博物館, 2017/3.

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2016年10月15日～2016年11月6日 企画展「大◎荒神展」, 大山寺圓流院

2016年5月24日～2015年7月10日 常設展示室歴史の窓「絵はがきでみる大山」, 鳥取県立博物館歴史・民俗常設展示室

#### 【普及的事業】

2016年6月26日 《講演会》「鳥取県の民俗信仰」, 鳥取県立博物館 講堂

2016年8月21日 《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」, 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室

2016年10月23日 《出張講演会》「山陰の荒神信仰」, 大山寺圓流院, (大山町)

2016年10月30日 《出張講演会》「荒神と龍蛇の神楽」, 大山寺圓流院, (大山町)

2016年11月3日 《見学会》「まるごと荒神神楽 大山三宝荒神大神楽」, 大山三宝荒神社跡, (大山町)

2016年11月12日 《出張講演会》「鳥取県の民俗芸能」, 米子市立図書館 2階研修室, (米子市)

2016年12月18日 《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」, 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室

2016年12月25日 《民俗講座》「しめ飾りを作ろう！」, 鳥取県立博物館 会議室

2017年1月29日 《民俗講座》「たこをつくってあげよう！」, 鳥取県立博物館 会議室、久松公園

## 【その他】

鳥取県史編さん専門部会（民俗）委員

福代 宏（2016年5月25日） 河原町女性セミナー講座「うるう年から昔の暦を考える」, 河原町コミュニティセンター第2研修室会議室, (鳥取市河原町)

福代 宏（2016年7月22日） 啓成がくゆう会7月講座「大山の民俗あれこれ」, 米子市啓成公民館 2階大会議室, (米子市)

福代 宏（2016年8月8日） 第5回河崎いきいきふるさと塾 歴史民俗講座「弓ヶ浜地域の祭り・行事」 米子市河崎公民館 2階会議室, (米子市)

**来見田博基** KURUMIDA, Hiroki

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史（近世史）

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

鳥取藩政資料研究会編『鳥取藩研究の最前線』 2017/3/31

来見田博基（2016） 資料紹介「鳥取藩の鷹場を描いた絵図」 鳥取県立博物館ニュース23号, 2016/3/29

来見田博基（2016） 博物館だより：家老日記テキストデータベース公開 日本海新聞（鳥取）2016/4/7

来見田博基（2016） 博物館だより：鳥取藩士のガーデニング 日本海新聞（鳥取）2016/12/15

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

2016年10月25日～12月4日 常設展示室歴史の窓「花を愛でる～盆栽と鳥取藩～」, 歴史民俗常設展示室

2017年3月22日～6月4日 常設展示室歴史の窓「資料でみる『鳥取藩研究の最前線』展」. 歴史民俗常設展示室

#### 【普及的事業】

2016年9月11日 公開研究会「県民と学ぶ最新の鳥取藩研究V. 県立博物館 講堂  
2016年10月16日 歴史講座「鳥取こちずぶらり」でまち歩き 鳥取市内  
2016年12月11日 歴史講座古文書を楽しむ(前期). 県立博物館 会議室  
2016年12月18日 歴史講座古文書を楽しむ(前期). 県立博物館 会議室  
2017年2月19日 歴史講座古文書を楽しむ(後期). 県立博物館 会議室

#### 【その他】

2016年11月4日 平成28年度尚徳大学郷土コース第12回「鳥取藩の参勤交代」. 鳥取市文化センター  
2017年3月12日 男女共同参画基礎講座「鳥取藩の参勤交代と女性たち」. 鳥取市男女共同参画センター「輝な  
んせ鳥取」  
2016年度 新鳥取県史編さん専門部会近世部会委員  
2016年度 池田家墓所保存委員会委員  
2016年度 科学研究費補助金・基盤研究(A)「科学研究費基盤研究A「日本列島における鷹・鷹場と環境に関  
する総合的研究」(研究代表者:福田千鶴 九州大学基幹教育院 人文社会科学部門)の研究協力者  
2016年度 国立大学法人鳥取大学 教育支援機構非常勤講師  
2016年度 荒木又右衛門遺品館に係る展示のあり方研究会  
2016年度 公益財団法人鳥取市文化財団資料評価特別委員

大嶋 陽一 OOSHIMA, Yoichi

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当:歴史学(近世史)

#### ■印刷物

##### 【著書・論文】

尾原昭夫・大嶋陽一・酒井董美(2016)『古今童謡を読むー日本最古のわらべ唄集と鳥取藩士野間義学ー』. 今井出版.  
大嶋陽一(2017)「鳥取藩の大庄屋制について」. 『鳥取藩研究の最前線』. 鳥取県立博物館.

##### 【研究ノート】

大嶋陽一(2017)「鳥取の珊瑚細工」. 『神奈川大学日本常民文化研究所調査報告 第25集(国際常民文化研究機  
構 共同研究[奨励]調査報告書)』. 神奈川大学日本常民文化研究所/神奈川大学 国際常民文化研究機構編.  
大嶋陽一・木下收・巽 新(2017)「戦時下、日本曹達株式会社米子製鋼所の学徒勤労働員」鳥取地域史研究  
19. 鳥取地域史研究会.

##### 【短報・目録・その他】

大嶋陽一(2016)「棟札に見る神崎神社の荒神信仰」『大◎荒神展』図録. 鳥取県立博物館.

##### 【普及的著作】

大嶋陽一(2016)鳥取県立博物館だより:鳥取の珊瑚細工. 日本海新聞(鳥取), 2016/12/01.  
大嶋陽一(2017)鳥取県立博物館だより:江戸時代の除雪作業. 日本海新聞(鳥取), 2017/02/09.

#### ■口頭発表

大嶋陽一(2017年3月11日)鳥取の珊瑚細工. 神奈川大学国際常民文化研究機構第1回共同研究フォーラム「河  
原田盛美ってだれ?! 会津出身水産官僚の軌跡から地域振興の視点と活動を考える」. 神奈川大学(横浜市).

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2017年12月7日～2018年1月22日 常設展示室歴史の窓「鳥取の真田家」. 鳥取県立博物館歴史・民俗常設展示室.

##### 【普及的事業】

2016年4月2, 3日 古文書解読基礎講座「鳥取藩の殖産商工⑦藍」. 鳥取県立博物館会議室, 倉吉博物館, 山陰  
歴史館.  
2016年5月1, 7日 古文書解読基礎講座. 鳥取県立博物館会議室, 倉吉博物館, 山陰歴史館.  
2016年6月19日 講演会「鳥取藩の大庄屋の日記を読む」. 鳥取県立博物館講堂.



2016年7月2, 3日 古文書解読基礎講座・鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館。  
2016年7月23日 歴史講座「神社の石造物を調べよう」・鳥取市立川町4丁目稲荷神社。  
2015年7月12, 26日, 8月9, 23日 三朝町教育委員会主催古文書講座(全4回)・みささ図書館会議室。  
2016年7月24日 歴史講座「和綴じ製本でオリジナルノートを作ろう」・鳥取県立博物館会議室。  
2016年8月30日 歴史講座「和綴じ本を作ろう」・中華人民共和国河北省河北博物院。  
2016年9月3, 4日 古文書解読基礎講座・鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館。  
2016年6月19日 講演会「鳥取藩の大庄屋の日記を読む」・鳥取県立博物館講堂。  
2016年10月15日 いわみ歴史講座。「岩井郡の大庄屋」・岩美町中央公民館。  
2016年11月19日 久松山を考える会主催講座「湯所周辺をあるく」・鳥取市内。  
2016年11月20日 歴史講座「伯耆往来をあるく7」・湯梨浜町内。  
2017年1月8日 古文書解読基礎講座・倉吉博物館、山陰歴史館。  
2017年2月25日 琴浦町教育委員会主催古文書講座(準備編)・まなびタウン東伯。  
2017年3月4, 5日 古文書解読基礎講座・倉吉博物館、山陰歴史館。  
2017年3月19日 歴史講座「伯耆往来をあるく」・鳥取市内。

#### 【その他】

2016年 史跡鳥取城跡附太閤ヶ平石垣等保存修理・整備検討委員  
2016年 鳥取大学非常勤講師(博物館資料論)

## 酒井 雅代 SAKAI, Masayo

専門員兼学芸員

学芸課 人文担当 担当：考古学

#### ■印刷物

##### 【普及的著作】

酒井雅代(2016) 鳥取県立博物館だより:「山陰の青銅器のまつり」 *日本海新聞(鳥取)* 2016/5/19  
酒井雅代(2017) 鳥取県立博物館だより:「銅鐸の音色」 *日本海新聞(鳥取)* 2017/1/26

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2016年8月30日～10月23日 特別展示「東京国立博物館から里帰り 因伯の出土品Ⅰ」鳥取県立博物館歴史・民俗展示室  
2016年10月25日～2017年2月5日 特別展示「東京国立博物館から里帰り 因伯の出土品Ⅱ」鳥取県立博物館歴史・民俗展示室  
2017年1月19日～2月26日 平成28年度岡山・鳥取文化交流事業Ⅱ「とっとり弥生の王国-青谷上寺地遺跡と妻木晩田遺跡-」岡山県立博物館

##### 【普及的事業】

2016年11月13日 《歴史講座》「弥生のカゴを編む」鳥取県立博物館会議室  
2017年2月11日 《歴史体験講座》「弥生人の技でカゴを編んでみよう！」岡山県立博物館講堂

#### 【その他】

2016年7月29日、8月24日・25日 智頭枕田縄文遺跡の保存活用を推進する会・智頭町教育委員会「縄文土器づくりと古代食体験」講師  
岡山理科大学非常勤講師

## 山本隆一郎 YAMAMOTO, Ryuichiro

学芸員

学芸課 人文担当 担当：中世担当

#### ■印刷物

博物館だより「「相見家文書」に見る南北朝の内乱」 *日本海新聞* 2016/6/9掲載  
同「「花押(かおう)」に見る戦国武将の個性」 2016/8/17掲載  
同「「岩井表」の合戦一地元のお殿様たち」 2017/3/2掲載  
鳥取県立博物館ニュース No. 23 「コラム：古文書を守り伝える」

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

歴史の窓「相見氏と南北朝の内乱」(2016年7月12日～8月28日) 於鳥取県立博物館常設展示室

【普及】

歴史講座「武将のサイン、花押をつくろう」(2016年9月25日)

尾崎信一郎 OSAKI, Shinichiro

副館長兼美術振興課長

担当：現代美術

■印刷物

【報告書・図録等】

Osaki Shinichiro (2016) 「Calligraphy was not of Modernism : 1950's, the achievements of Japan」 pp. 85 - 89

『LEE UNGNO & CALLIGRAPHIC ABSTRACTION IN EUROPE』LEE UNGNO MUSEUM, Daejeon

尾崎信一郎 (2016) 「序論」 pp. 24 - 27 「1950年代のキュビズム」 pp. 190 - 197

『日本におけるキュビズム—ピカソ・インパクト』展図録 鳥取県立博物館

尾崎信一郎 (2016) 「ペインタリネス 名状しがたきもの」

『ペインタリネス』展 パンフレット ギャラリー白 頁なし

尾崎信一郎 (2017) 「ニューヨークあるいはモダニズムの首都」 pp. 121 - 143

田中正之編『ニューヨーク 錯乱する都市の夢と現実』竹林舎

■博物館事業

【普及的事業】

2016年11月5日 《アートセミナー》「1950年代のキュビズム」 鳥取県立博物館

■国際学会での発表

2016年6月26日 《AAS in Asia 2016 ; Horizons of Hope》「Yoshihara Jiro and the interrelation between Calligraphy and Abstract Painting in Postwar Japan」同志社大学

■講演

2016年12月4日 《レクチャー&ディスカッション》「ピカソ・インパクト—1950年代の日本におけるキュビズムの影響」 埼玉県立近代美術館

2017年2月12日 《特別講演会》「キュビズムは二度死ぬ、あるいは死なない」

高知県立美術館

三浦 努 MIURA, Tsutomu

主幹学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・工芸

■印刷物

【普及的著作】

三浦 努 (2016) 博物館だより：未来のために美術館を。日本海新聞 (鳥取), 2016/6/2

三浦 努 (2016) 愛着誘う 普段着の魅力 「練上 杉本義訓陶展」に寄せて。日本海新聞 (鳥取), 2016/6/7.

三浦 努 (2016) 自然にうまれてくるもの 「人間国宝 前田昭博白瓷展」。日本海新聞 (鳥取), 2016/6/19.

三浦 努 (2016) 「新収蔵品紹介 辻晋堂《木樵と熊》」。鳥取県立博物館ニュース 2016.NO. 22 (鳥取県立博物館)

三浦 努 (2016) 博物館だより：アートと出会う場所はどこ？。日本海新聞 (鳥取), 2016/9/8

三浦 努 (2017) とっとりの美：生誕100年迎えた染色作家 岡村吉右衛門の世界楽しむ。毎日新聞 (鳥取), 2017/1/12.

三浦 努 (2017) 博物館だより：やきものに触れる。日本海新聞 (鳥取), 2017/2/2.

三浦 努 (2017) 博物館だより：社会とともにある美術。日本海新聞 (鳥取), 2017/3/16.

三浦 努 (2017) 「生誕130年 バーナード・リーチ展」。鳥取県立博物館ニュース 2017.NO. 23 (鳥取県立博物館)

三浦 努 (2017) 鳥取県立博物館「日本を愛し、日本人に愛された英国人 生誕130年 バーナード・リーチ展」.  
p. 7.in : さんいんキラリ 2017.NO. 39 (有限会社グリーンフィールズ)

■博物館事業・その他

【展示】

2016年8月5日～8月21日 移動美術館・北栄展「生誕100年 岡村吉右衛門展」。北栄町北条歴史民俗資料館第1展示室.

2016年9月22日～11月6日 美術部門コレクション展IV特集展示「生誕100年 岡村吉右衛門の世界 第一期 型染め版画I ～蝦夷絵シリーズを中心に」。鳥取県立博物館美術常設展示室.

2016年10月29日～11月13日 移動美術館・青谷展「かたちの魅力 ～鳥取県立博物館の彫刻&工芸コレクション」



ンから」.鳥取市あおや郷土館第1・第2展示室.

2016年11月9日～12月25日 美術部門コレクション展V特集展示「生誕100年 岡村吉右衛門の世界第二期 型染め版画Ⅱ ～文字絵シリーズを中心に」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

2016年12月28日～2017年2月12日 美術部門コレクション展VI特集展示「生誕100年 岡村吉右衛門の世界第三期 岡村がつくった布、岡村が蒐集した布Ⅰ」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

2017年2月15日～4月2日 美術部門コレクション展VII特集展示「生誕100年 岡村吉右衛門の世界第四期 岡村がつくった布、岡村が蒐集した布Ⅱ」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

#### 【普及的事業】

2016年7月9日 《ワークショップ》「カメラをもってまちあるき@淀江」.米子市淀江町淀江エリア.

2016年9月10日 《スペシャルトークセッション》「日常風景に介在するアート BEPPU PROJECT の事例より」.鳥取県立博物館講堂.

2017年1月21日 《ギャラリートーク》「特集展示 生誕100年 岡村吉右衛門の世界第三期」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

2017年2月18日 《ワークショップ》「触って楽しむ美術作品」.鳥取県立博物館美術常設展示室.

2017年3月19日 《アートセミナー》「バーナード・リーチと山陰」.鳥取県立博物館2階会議室.

#### 【その他】

2016年度 第63回日本伝統工芸展諸工芸部門第一次鑑査委員.

2016年度 鳥取県文化芸術活動支援補助金交付対象事業選定委員会委員(学識経験者).

2016年9月3日 《公開シンポジウム》「岩美現代美術展」司会・進行.岩美町役場1階町民ホール.

**林野 雅人** HAYASHINO, Masato

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近代絵画

#### ■印刷物

##### 【著書・論文】

林野雅人(2016)「若き洋画家たちの夢 1930協会から独立美術協会へ」(pp.98-100 In『昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ』展図録 日動出版 2016,134 pp.)

林野雅人(2016)「大正期キュビズムの受容と様々なイズム」(pp.30-37 In『日本におけるキュビズム ピカソインパクト』展図録 読売新聞社、美術館連絡協議会 2016,232 pp.)

##### 【報告書・図録等】

林野雅人、三谷 渉、大下智一、川俣高人、林 彩子[編著](2016)『昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ』展図録 日動出版 134 pp.)

林野雅人[部分執筆](2016)作家・作品解説(pp.114-122『昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ』展図録 2016, 日動出版 134 pp.)

天野一夫、奥野克仁、尾崎信一郎、五味良子、中村麻莉、林野雅人、平野 到[編著](2016)『日本におけるキュビズム ピカソインパクト』展図録 読売新聞社、美術館連絡協議会 232 pp.)

林野雅人[部分執筆]作家略歴、作家解説、第1章扉解説、コラム「萬鐵五郎とキュビズム」、コラム「前田寛治とキュビズム」(2016)『日本におけるキュビズム ピカソインパクト』展図録 読売新聞社、美術館連絡協議会 232 pp.)

##### 【普及的著作】

林野雅人(2016)博物館だより:「90年前の最先端 若き画家たちの饗宴」,日本海新聞(鳥取),2016/4/21

林野雅人(2016)博物館だより:「みんなで楽しむ「わいわいギャラリートーク」」,日本海新聞(鳥取),2016/4/28

林野雅人(2016)博物館だより:「県民による県民のための美術館を」,日本海新聞(鳥取),2016/6/30

林野雅人(2016)博物館だより:「日本におけるキュビズム」,日本海新聞(鳥取),2016/9/29

林野雅人(2016)「尾崎悌之助没後30年記念展」,日本海新聞(鳥取),2016/11/13

林野雅人(2017)博物館だより:「生誕100年 濱田台兒展」,日本海新聞(鳥取),2017/2/16

林野雅人(2016)とっとりの美:「昭和初期の新勢力の息吹」,毎日新聞(鳥取地域面),2016/4/14

林野雅人(2016)とっとりの美:「國頭繁次郎「記念碑的鳥」圧倒する画肌と存在感」,毎日新聞(鳥取地域面),2016/7/14

林野雅人(2017)とっとりの美:「生誕100年 濱田台兒展」,毎日新聞(鳥取地域面),2016/2/9

林野雅人(2017)日本におけるキュビズム中「坂田一男「キュビズム的人物像」」,読売新聞(鳥取地域面),2016/10/20

林野雅人 (2016) 鳥取県立博物館ニュースNo.22:「日本におけるキュビスムーピカソ・インパクト」,鳥取県立博物館,2016/9/28

#### ■博物館事業・その他

##### 【企画展示】

2016年4月2日(土)～5月22日(日) 企画展「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」  
鳥取県立博物館特別展示室

2016年10月1日(土)～11月13日(日) 企画展「日本におけるキュビスム ピカソ・インパクト」 鳥取県立博物館特別展示室

##### 【常設展示】

2017年2月25日～3月26日 美術部門テーマ展示V「生誕100年濱田台児展」 鳥取県立博物館近代美術展示室

##### 【普及的事業】

2016年4月2日 《ギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」 鳥取県立博物館特別展示室

2016年4月16日 《アートセミナー》「前田寛治と一九三〇年協会」 鳥取県立博物館講堂

2016年4月30日 《学芸員総出！わいわいギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」 鳥取県立博物館特別展示室

2016年5月14日 《学芸員総出！わいわいギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」 鳥取県立博物館特別展示室

2016年5月21日 《ギャラリートーク》「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ」 鳥取県立博物館特別展示室

2016年10月1日 《ギャラリートーク》「日本におけるキュビスム ピカソインパクト」 鳥取県立博物館特別展示室

2016年11月12日 《ギャラリートーク》「日本におけるキュビスム ピカソインパクト」 鳥取県立博物館特別展示室

2017年2月26日 《ギャラリートーク》「生誕100年 濱田台児展」 鳥取県立博物館近代美術展示室

2017年3月25日 《ギャラリートーク》「生誕100年 濱田台児展」 鳥取県立博物館近代美術展示室

##### 【その他】

2016年8月6日 講演会講師「前田寛治と1930年協会」 田辺市立美術館

2016年度 一般財団法人地域創造公立美術館活性化事業企画検討委員

## 赤井あずみ AKAI, Azumi

### 主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当:近現代美術・写真

#### ■印刷物

##### 【普及的著作】

赤井あずみ (2016) 博物館だより:描くことの喜び—前田寛治の素描と絵画. *日本海新聞* (鳥取), 2016/4/14.

赤井あずみ (2016) とつとりの美:創造の裏側映し出す 前田寛治の素描. *毎日新聞* (鳥取), 2016/5/12.

赤井あずみ (2016) 博物館だより:生きる力を育む人づくり 美術館整備基本構想にあたって. *日本海新聞* (鳥取), 2016/7/7.

赤井あずみ (2017) 博物館だより:ミュージアムとの創造的対話—その可能性を開くために. *日本海新聞* (鳥取), 2017/2/23.

赤井あずみ (2017) 博物館だより:まちとアーティストとの創造的対話. *日本海新聞* (鳥取), 2017/3/9.

赤井あずみ (2017) とつとりの美:戦争の記憶 変遷示す 白川昌生の巨大な彫刻作品. *毎日新聞* (鳥取), 2017/3/9.

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

2016年4月9日～5月22日 美術部門テーマ展示「前田寛治の素描と絵画」. 鳥取県立博物館近代美術展示室

2017年2月25日～3月18日 企画展「ミュージアムとの創造的対話01 Monument/Document 誰が記憶を所有するのか?」. 鳥取県立博物館第2特別展示室.

### 【普及的事業】

- 2016年4月9日 《テーマ展示「前田寛治の素描と絵画」ギャラリートーク》. 鳥取県立博物館近代美術展示室  
2016年9月24日 《アートセミナー》「アートと社会Ⅲ」. 鳥取県立博物館大会議室.  
2017年2月25日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」オープニングトーク》「誰が記憶を所有するのか?」.  
鳥取県立博物館エントランスホール.  
2017年2月26日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」ギャラリートークツアー》「第二特別展示室、  
鳥取市街地エリア（瓦町会場、川端会場、末広会場、上町会場）、米子市街地エリア（糺町児童遊園地周辺、  
米子本通り商店街）  
2017年3月4日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」トークセッション》「西野達はいかにキュレーター  
を白髪にするか?」鳥取市市街地（鳥取市瓦町207）  
2017年3月11日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」白川昌生ワークショップ》「形ハンターになろう」. 鳥  
取瓦町会場.  
2017年3月12日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」中ハシクシゲワークショップ》「泥彫刻をやって  
みましょう」. 鳥取県立博物館第2特別展示室.  
2017年3月18日 《企画展「ミュージアムとの創造的対話01」中ハシクシゲレクチャー》「私たちの彫刻」. 鳥取  
県立博物館第2特別展示室.

### 【その他】

- 2016年度 鳥取大学地域学部地域連携研究員.  
2016年度 鳥取大学地域学部非常勤講師（文化施設マネジメント論）  
2016年度 アート・プロジェクト「HOSPITALE」キュレーター.

**山本 亮** YAMAMOTO, Tooru

専門員

美術振興課 美術担当 担当：教育普及

### ■印刷物

#### 【普及的著作】

- 山本 亮 (2016) 鳥取県立博物館だより：魅力ある企画と場所でワークショップの拡充を. *日本海新聞* (鳥取), 2016/6/23  
山本 亮 (2016) 鳥取県立博物館だより：豊かな心を育む体験. *日本海新聞* (鳥取), 2016/8/11  
山本 亮 (2016) 鳥取県立博物館だより：気になるかたち. *日本海新聞* (鳥取), 2016/11/24  
山本 亮 (2016) いきいきミュージアム～エデュケーションの視点から：ものづくりから得られる“モノ”って？  
— 創造性が育まれる場づくりを. *文化庁 WEB 広報誌 「ぶんかる」*, 2016/12/9  
山本 亮 (2016) 鳥取県立博物館だより：“だるま”って何色?. *日本海新聞* (鳥取), 2016/12/12  
山本 亮 (2016) とつとりの美：鮮やかな幾何学形、躍動. *毎日新聞* (鳥取), 2016/12/15

### ■博物館事業・その他

#### 【展示】

- 2016年11月26日～2017年1月9日 美術テーマ展示「まる○さんかく△しかく□」. 鳥取県立博物館近代美術展示室.

#### 【普及的事業】

- 2016年4月30日 《ギャラリートーク》学芸員総出わいわいギャラリートーク「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」 鳥取県立博物館展示室  
2016年5月7日 《ワークショップ》落書きばんざい！—春編— 鳥取県立博物館前庭  
2016年5月14日 《ギャラリートーク》学芸員総出わいわいギャラリートーク「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」 鳥取県立博物館展示室  
2016年5月28日 《ワークショップ》泥でアート！ 鳥取県立博物館地下バックヤード  
2016年6月10日 《鳥取の美術入門講座》アートカルタを用いた鑑賞授業 宝木小学校  
2016年7月9日 《ワークショップ》カメラをもってまちあるき@淀江 米子市淀江町淀江エリア  
2016年7月23日 《スペシャルワークショップ》フラワーパズルワークショップ 鳥取県立博物館会議室他  
2016年7月27日 《館外普及事業》中浜アクアリウムをつくろう 中浜公民館  
2016年7月30日 《ワークショップ》トンカチ、トントン！ 鳥取県立博物館地下バックヤード他  
2016年8月6日 《ワークショップ》素材まつりだ、なにつくる？ 鳥取県立博物館会議室  
2016年8月19日 《館外普及事業》いたらいいな、こんな虫 湖山地区公民館  
2016年8月20日 《ワークショップ》みんなでつくろう！光る星たち 鳥取県立博物館会議室

- 2016年9月17日 《ワークショップ》粘土で落書き 鳥取県立博物館エントランスホール  
 2016年11月26日 《ギャラリートーク》「まる○さんかく△しかく□」 鳥取県立博物館近代美術展示室  
 2016年12月10日 《ワークショップ》コラージュで○△□などの絵をつくろう！ 鳥取県立博物館会議室  
 2016年12月17日 《ワークショップ》クリスマスの飾りをつくろう！ 鳥取県立博物館会議室  
 2017年1月7日 《ワークショップ》招福だるまをつくろう！ 鳥取県立博物館会議室  
 2017年2月2日 《館外普及事業》招福だるま作りに挑戦 湯梨浜町中央公民館  
 2017年2月4日 《ワークショップ》岡村吉右衛門さんの作品鑑賞 & スタンプ作りに挑戦！ 鳥取県立博物館会議室他  
 2017年3月7日 《館外普及事業》コラージュで屏風をつくろう！ 湯梨浜町社会福祉協議会つわぶき荘

**佐藤 真菜** SATO, Mana

専門員

美術振興課 調査担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

- 佐藤真菜 (2016) 博物館だより「地面や壁にお絵かき - ワorkshop開催」日本海新聞 (鳥取) 2016/5/5  
 佐藤真菜 (2016) 博物館だより「美術と出会い楽しむ拠点 - 美的感覚を育む美術館」日本海新聞 (鳥取) 2016/7/14  
 佐藤真菜 (2016) 鳥取の美「子どもたち価値発見の場に」毎日新聞 (鳥取) 2015/8/11  
 佐藤真菜 (2017) 博物館だより「中学校の鑑賞授業用に 実物大の屏風手作り」日本海新聞 (鳥取) 2107/1/12  
 佐藤真菜 (2017) 博物館ニュース レポート「屏風レプリカで鑑賞授業」

■博物館事業・その他

【展示】

- 2016年7月16日 (土)～8月28日 (日) 美術部門テーマ展示夏休み子ども向け企画「いとをかしーかたちのふしぎと出会う場処」 鳥取県立博物館 近代美術展示室

【普及的事业】

- 2016年5月7日 [ワークショップ]「落書きばんざい - 春編 -」 鳥取県立博物館 玄関前  
 2016年5月14日 [わいわいギャラリートーク]「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」 鳥取県立博物館 展示室  
 2016年5月21日 [わいわいギャラリートーク]「昭和の洋画を切り拓いた若き情熱」 鳥取県立博物館 展示室  
 2016年5月28日 [ワークショップ]「泥でアート！」 鳥取県立博物館 地下搬入庫前  
 2016年6月18日 [アートシアター]「東京のモダニズム建築 学校編」 鳥取県立博物館 講堂  
 2016年7月16日 [ギャラリートーク] テーマ展示「いとをかしーかたちのふしぎと出会う場処」 鳥取県立博物館 近代美術展示室  
 2016年7月20日 [ギャラリートーク]【教員の日】 テーマ展示「いとをかしーかたちのふしぎと出会う場処」 鳥取県立博物館 近代美術展示室  
 2016年7月23日 [スペシャルワークショップ]「フラワーパズルワークショップ - 繋げて、飾って、お気に入り」 講師：武蔵野美術大学 教授 津村耕佑氏 鳥取県立博物館 近代美術展示室  
 2016年7月30日 [ワークショップ]「トンカチ、トントン」 鳥取県立博物館 地下荷解場  
 2016年8月4日 [ワークショップ]【中浜公民館】「NAKAHAMAアクアリウムで遊んじゃお！」 境港市  
 2016年8月6日 [ワークショップ]「素材まつりだ！なにつくる？」 鳥取県立博物館 会議室  
 2016年8月8日 [ギャラリートーク]【わくわく久松】 テーマ展示「いとをかしーかたちのふしぎと出会う場処」 鳥取県立博物館 近代美術展示室  
 2016年8月19日 [ワークショップ]【湖山地区公民館】「いたらいいな、こんな虫！」 鳥取市  
 2016年8月20日 [ワークショップ]「自然・美術コラボ企画 みんなでつくろう！光る星たち」 鳥取県立博物館 会議室  
 2016年9月17日 [ワークショップ]「粘土で落書き！」 鳥取県立博物館 エントランス  
 2016年11月25日 [アーティストとつくろう！]【面影小学校】 講師：梶村自得氏  
 2016年11月25日 [アーティストとつくろう！]【宮ノ下小学校】「まほうの絵の具でひかりのアート」  
 2016年12月3日 [アートシアター]「ブンミおじさんの森」 鳥取県立博物館 講堂  
 2016年12月10日 [ワークショップ]「コラージュで○△□などの絵をつくろう！」 鳥取県立博物館 会議室  
 2016年12月17日 [ワークショップ]「クリスマスの飾りをつくろう！」 鳥取県立博物館 会議室  
 2017年1月7日 [ワークショップ]「招福だるまをつくろう！」 鳥取県立博物館 会議室  
 2017年1月14日 [ワークショップ]「キューブでアート」 鳥取県立博物館 エントランス  
 2017年2月4日 [ワークショップ]「岡村吉右衛門関連 スタンプ作りに挑戦！」 鳥取県立博物館 会議室



- 2017年2月2日〔ワークショップ〕湯梨浜町公民館羽合分館「招福ダルマをつくろう！」  
 2017年2月18日〔ワークショップ〕「触って楽しむ美術作品」鳥取県立博物館 美術常設展示室  
 2017年3月7日〔ワークショップ〕湯梨浜町公民館泊分館「コラージュで金屏風をつくろう！」社会福祉協議会つわぶき荘

#### 【その他】

- 2016年5月21日〔西倉吉保育園 職員研修〕講義・実技指導  
 2016年6月15日〔北条小学校校内授業研究会〕指導助言  
 2016年6月17日〔南部町保育士研修会〕講義・実技指導  
 2016年7月6日〔北条小学校校内アート集会〕指導助言  
 2016年8月2日 第17回東部地区子ども造形展 審査  
 2016年8月25日〔北栄町幼児教育研究会 公開保育〕指導助言  
 2016年8月27日〔ワークショップ〕「旅ムサ ステイ in 大山 みんなで描こう大山の夏！」大山町  
 2016年10月25日〔鳥取県ジュニア県展〕審査  
 2016年11月4日〔面影小学校 校内研究会〕指導助言  
 2016年11月11日〔第32回中国五県造形教育研究大会鳥取県大会〕指導助言  
 2016年11月30日〔面影小学校 校内研究会〕指導助言  
 2016年12月10日〔表彰式全体講評・ギャラリートーク〕鳥取県ジュニア県展  
 2017年1月20日〔名和さくらの丘保育園 公開保育〕指導助言  
 2017年1月25日〔面影小学校 職員実技研修会〕実技指導  
 2017年2月8日〔青谷中学校 エキスパート教員、中学校教育研究会美術部会連携企画 鑑賞研究授業〕  
 2017年2月16日〔大山きゃらぼく保育園 公開保育〕指導助言

## 山下真由美 YAMASHITA, Mayumi

学芸員

美術振興課 調査担当 担当：近世絵画

#### ■印刷物

##### 【著書・論文】

山下真由美 (2016) 「武家の父子の姿に託された“忠”と“孝” 一幕末の鳥取藩絵師・根本幽峨の作品にみる水戸学の光と影」美術フォーラム21 第33号：p.112-118

##### 【普及的著作】

- 山下真由美 (2016) とつとりの美:鳥取の宗教美術を紹介 数百年経た信仰の魅力. 毎日新聞(鳥取), 2016/6/9  
 山下真由美 (2016) 鳥取県立博物館だより:後世に遺すべき宝. 日本海新聞(鳥取), 2016/9/15  
 山下真由美 (2016) 鳥取県立博物館だより:大雲院をアート探訪. 日本海新聞(鳥取), 2016/11/3  
 山下真由美 (2016) とつとりの美:テーマ展示「御道具譚」内に家族や先祖の歴史. 毎日新聞(鳥取), 2016/11/10

#### ■博物館事業・その他

##### 【展示】

- 2016年4月27日～6月12日 美術常設展示「コレクション展Ⅰ 鳥取の宗教美術 ～密教絵画を中心に」。鳥取県立博物館美術展示室。  
 2016年6月15日～7月31日 美術常設展示「コレクション展Ⅱ 鳥取の宗教美術 ～重要文化財「金字法華経」(大雲院蔵)を中心に」。鳥取県立博物館美術展示室。  
 2016年8月3日～9月19日 美術常設展示「コレクション展Ⅲ 鳥取の宗教美術 ～中国・朝鮮の美術を中心に」。鳥取県立博物館美術展示室。  
 2016年10月1日～11月13日 美術部門テーマ展示「御道具譚」。鳥取県立博物館近代美術展示室。

##### 【普及的事業】

- 2016年7月2日 《ギャラリートーク》美術常設展示「コレクション展Ⅱ」。鳥取県立博物館美術展示室。  
 2016年10月29日 《ギャラリートーク》美術部門テーマ展示「御道具譚」。鳥取県立博物館近代美術展示室。  
 2016年11月19日 《ワークショップ》市内アート探検2016「東照宮別当寺 大雲院探訪」。大雲院ほか(鳥取市)。

#### 【その他】

- 2016年6月8日 鳥取西高等学校「思索と表現」講師。鳥取県立博物館大会議室。  
 2016年12月10日 平成28年度第5回宍粟学講座「宍粟郡柏野庄伝来の《三十六歌仙額》について」講師。宍粟防災センター(兵庫県宍粟市)。  
 2017年3月4日 いわみ歴史講座「鳥取藩絵師・小畑稻升」講師。鳥取県岩美町中央公民館。